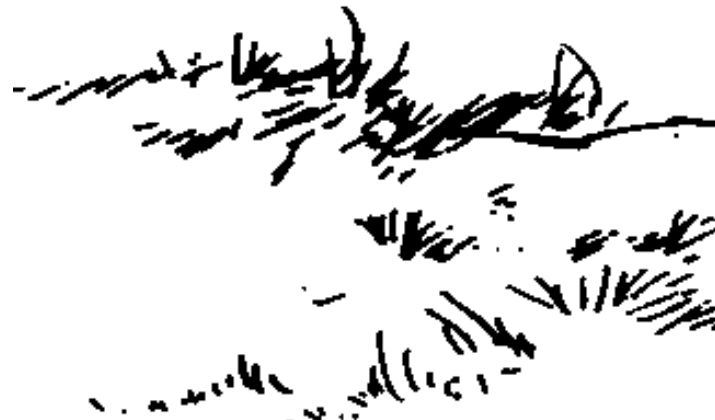
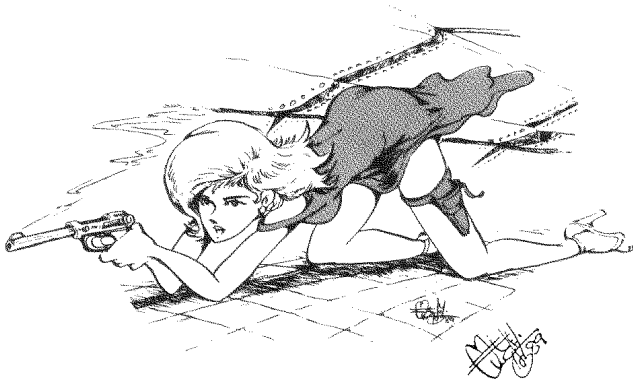




迷わず探せる! 必ず見つかる!

これが情報検索の



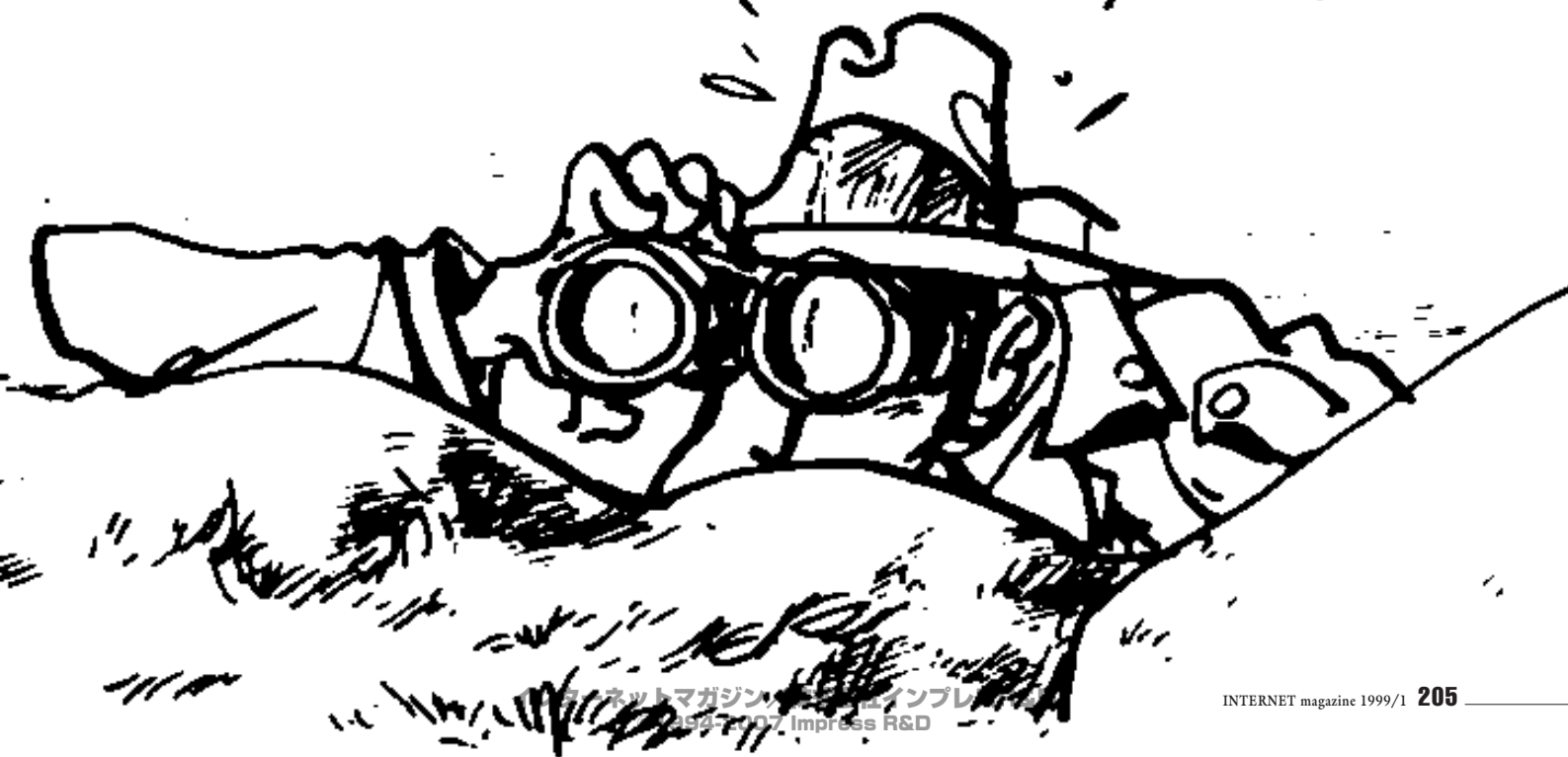
この数か月の間に「検索」を取り巻く状況が大きく変化した。大手の検索サイトは次々と新しい機能を取り入れ、ネットスケープナビゲーター4.5には関連サイトに導いてくれるツールが組み込まれた。そして、マックにも「シャーロック」という強力なユーティリティーが登場した。すでに検索には自信がある人も、なぜかうまく探せないという人も、今がチャンスだ。この特集で紹介するテクニックを身につけて、ウェブサイトには埋もれた宝のような情報を確実にゲットしてほしい。

水野隆一 / 清水友彦 / 関裕司 / 梅垣まさひろ / 編集部

Illust: Monkey Punch



裏ワザだ!



何が必要かを考えて検索するのが効率アップのコツ

最適な検索術を

身につけよう!



同じ検索サイトを使っている、すばやく目当ての情報にアクセスできる人とできない人がいる。その違いはいったい何なのか？ 単に言葉を入れて検索ボタンを押すだけでは上達しない。検索の構造を理解して、求めている情報に即アクセスする検索術を習得しよう！

START!

何を検索するか？

まず何が知りたいかを考えてみよう。

【目的と内容】

漠然

まったく知らないジャンルや事柄について知りたい

あるジャンルについて全般的に調べたい、広範な知識を得たい場合。

例：就職について、進学について、ペットについて、アイススケートについて、カナダについて、健康法について

名前は知っている程度の事柄について知りたい

ある言葉がどんな意味を持つか、また何を指しているのかを知りたい場合。

例：就職協定とは、専修学校とは、ブリーダーとは、スラップスケートとは、ケベックとは、反射区療法とは

さらに詳しく知りたい

多少の知識を持っているジャンルや事柄について、さらに詳しく知りたい場合、またいくつかの条件を用いて同じジャンルの情報を厳選する場合。

例：就職面接でよく出る質問について、小論文の傾向と対策について、ハムスターの体毛の種類について、フィギュアスケートの国際試合のルールについて、カナダ産のメープルシロップを使った特産品について

調べた情報から行動したい

調べた情報にアクセスすることで、別の行動を目指している場合。物品の売買から交際相手の紹介、ソフトウェアのダウンロードなど行動目的は多岐にわたる。明確な目的と細かい条件による検索が必要となる

例：住宅情報から賃貸マンションを選ぶ、ドッグブリーダーを探して血統書付きの犬を購入する、シェアウェアやフリーソフトウェアを入手する

「何を探すか」という目的意識

明確

【探し方】

大きなキーワードで探す

ジャンルやテーマに相当するある程度広範囲の意味を持つキーワードで、ジャンル全体の情報をつかむ。そのジャンル内の他のキーワードを知ることによって、そのあとにさらに深い検索ができるようになる。

例：教育、ペット、交際、グルメ、自動車、釣り

名前から探す

知りたい事柄の名前から検索して、その意味および特徴がわかるシンプルな検索。探す言葉によっては膨大な結果が出てくるので注意が必要。

例：スコティッシュフォールド、ヒアルロン酸、再販制度、ウィットブレッド

名前と特徴で探す

物や事柄の名前に加えて、予想される特徴をキーワードとして加えることで絞り込み、目当ての情報に到達する。ここから先は、「検索式」もマスターしたほうがいいだろう。

例：ハードディスクをバックアップするソフト、個室のある料亭、小人数家族向けの間取り、肩こりに効く入浴剤、アゼルバイジャン共和国のドメイン

さらに詳しく探す

多少の知識がある事柄についての情報を、さらに詳しく掘り下げる。またこれまでの知識とは違った視点から情報を見つけた。同ジャンルの多種の情報から、自分の希望する条件で目的のものを見つけることも。

例：ポケモンカードの遊び方をわかりやすく解説した攻略本、新潟産の純米酒が首都圏一揃っている居酒屋、日帰りドライブで露天風呂の楽しめる近郊の観光地

ジャンルが限定された場所で探す

商用データベースやリクルートのミックスジュースなど、探しているジャンルに特化した検索サービスで探す。広範囲のウェブサイトを探すよりも、特化した情報が集まる場所で集中的に探す。

例：秋葉原駅から徒歩10分以内で風呂とトイレが別の1DKのマンション、1か月1000円以内で市外局番0426のアクセスポイントがあり128Kが使えるプロバイダー（探す内容は上の「さらに詳しく探す」と重なる部分がある）



無意味な検索はやめよう!

意味を知りたい言葉があるのに、いくら検索してもまったくヒットしない。キーワードを入れたら検索結果が何千も出てきて、どのサイトに目当ての情報があるかがわからない。あなたにもこんな経験はないだろうか?

いくつも検索サイトがあるのに、なぜ自分の目当ての情報が手に入らないのか。その原因は、検索をするときに自分が求めている情報について何も考えずに言葉を入力していることにある。検索する前にほんの少し頭を働かせるだけで、検索の効率は何倍にもアップするのだ。

何を知っていて何を知らないのか

このページのチャートでは、効率のよい検索を行うための手順について解説している。これから検索する事柄について、すでに自分が知っている情報はどれくらいあるのか、また検索した情報から何をしたいのか。つまり、求める情報への予備知識を整理し、また情報を得てからどう活用するかを考えることによって、検索するサイトや検索方法はまったく異なってくるのだ。

この手順を理解すれば、膨大な結果を吐き出すロボット型検索サイトや、少しもヒットしないと思っているディレクトリー型検索サイトも、それぞれの長所を活かした使い方ができるようになるだろう。

今まで役に立たないと思っていた検索サイトが、一転して大活躍するサイトになるかもしれない。

【探す場所】

ディレクトリー型検索サイトで探す

ジャンル別に登録サイトを細かく分類し、各サイトに短い紹介文が附いているのが特徴。あるジャンルやテーマについてざっと知るための、イントロダクション的な検索に向いている。専門用語を細かく検索するのには向いていない。

サイト例：ヤフー、インフォシーク、NTTディレクトリー

▶ P212

ロボット型検索サイトで探す

WWWの全文検索を行うプログラムを用いた検索サービス。入力されたキーワードのあるページをすべてピックアップしてくれるので、キーワードによっては膨大な量の結果になることもある。検索結果をいかに絞り込むかがポイント。最近はディレクトリー型と併用する検索サイトもある。

サイト例：goo、エキサイト、インフォシーク、ライコス、フレッシュアイ、インフォナビゲーター、アルタビスタ

▶ P212

ジャンル限定検索サイトで探す

あらかじめ限定されたジャンルの情報のみを集めて提供する検索サービス。書籍全体の目録といった大きなものから寄生虫に関するものまで、さまざまなジャンルの情報がそれぞれまとめられて検索できるようになっている。ロボット型検索サイトが拾ってこれない情報も多く含まれている。

サイト例：紀伊國屋ウェブ、ミックスジュース、ぐるなび、駅前探検クラブ

▶ P220

メーリングリスト、リンク集で探す

ジャンル限定型と同様、ジャンルが明らかなものを深く調べるときに。ディレクトリー型検索サイトなどでメーリングリスト専用のサーチサイトやリンク集を見つけ、そこから同じジャンルの他のサイトやメーリングリストに当たりをつけていけばよい。メーリングリストでは口コミで情報が手に入ることもあるので試す価値はあるだろう。ただし、急ぎの検索には向かない。

サイト例：FREE ML、ML-World

▶ P226

【ポイント】

言葉カンを養う。

紹介文的的確さを活用する。

大きなジャンルへの入り口として利用する(代表的なサイトやリンク集、MLを発見する)。

検索結果を上手に絞り込む(ヒットスコアや追加検索を活用する)。

不要な情報は検索しない。

検索サイトごとの特徴をつかんで、無駄をなくす。

テーマや条件が決まっていればスムーズ

検索結果から直接物品などを取引できるところも多いので活用度大。

一部有料データベースもある

ジャンルの入り口的なところとして活用する

同じ興味を持つ人々と交流もできる

広範囲な情報



絞り込まれた情報

一気に探す!

メタ検索の活用

いくつもの検索サイトを同じキーワードで一気に検索し、その結果を比較検討できるのがメタ検索の特徴だ。そのため、あるサイトで検索して見つからなかった語句の情報を、別のところで見つけられるといったメリットがある。ウェブサイトやソフトウェアなど、メタ検索を使える手段も多い。検索できるサイトの種類や結果の表示の仕方も微妙に異なってくるので、いくつが試ってみて自分の使いやすいものを選ぶのがいいだろう。224ページ以降で詳しく解説しているので参考にしてほしい。

サイト例：
メタ検索エンジン、たーぼさーち

▶ P224

探しのエキスパートになるために

知っておきたい 基礎テクニック

今回の特集では検索サイトの「最新テクニック」を紹介するが、その前に基本的な検索方法について確認をしておこう。ここに挙げた基礎テクニックを理解してから、さらに最新のテクニックを学んでほしい。これまで検索といえばただ単純に単語を入力していただいただけの人も、これを機会により効率的な検索方法を身につけておこう。



検索サイトの使い方でもっとも重要なのは、適切なキーワードを選ぶことだ。なかなか探しているページにたどりつけないときには、キーワードの再検討が必要だ。「映画」や「マンガ」といった漠然としたキーワードでは、候補が何万件にもなってしまう、目的のページを発見するのは難しい。逆に、映画やマンガの題名をキーワードにしても、該当するページが見つからない場合もある。いきなり目的のページにたどりつけることは少ないので、まずは「検索サイトに入力するキーワード」を探そうつもりで検索を始めるのがいいだろう。最初は大きな範囲のキーワードから始めて、その検索結果をもとに次のキーワードを探して再度検索するといった手順を繰り返していくだけでも、かなりの確率で目的のページにたどりつけるだろう。

また、検索する単語の類義語や同義語と組み合わせるのも良い方法だ。「映画」では見つからなかったページも、「シネマ」、「ムービー」といった単語で検索してみれば見つかる可能性が広がる。こうした類義語や同義語を調べるのに便利なのが、株式会社兼松コンピューターシステムが運営する「シソーラス辞書検索」だ。キーワードを入力すると、その単語の同義語、広義語、狭義語、関連語が表示されるほか、日本語の表記の揺れにも対応している。こうして見つけた単語と検索式を組み合わせれば、より効率的な検索ができる。具体的な検索式の使い方は次ページを参照してほしい。

それでもキーワードの選び方に困っている人には、エキサイトの「ワードナビゲーター」が便利だ。ワードナビゲーターは、検索結果のページと関連性の高い単語が10個表示されるもので、チェックボックスをクリックするだけでキーワードとして追加できる。思いがけない単語が表示されることもあり、いろいろ試してみると面白いだろう。



1つの単語だけでは見つからないページもある。なるべく多くのページを探すには、同義語による検索が有効だ。

検索の第一歩はキーワード選び



「シソーラス辞書検索」は、類義語や表記の揺れをチェックするのに便利なサイトだ。

URL <http://search.kcs.ne.jp/the/>



エキサイトの「ワードナビゲーター」は、検索した単語に関連性の高い単語を自動的に表示してくれる。

URL <http://www.excite.co.jp/>



この特集でワザを磨いた後は、はみだし検索クイズにチャレンジしよう！がんばって解いて応募すると、いいことがあるかもしれないぞ！



検索式をマスターしよう

より効率的な検索方法は、複数のキーワードを指定する方法だ。多くの検索サイトでは単語をスペースで区切って入力すればよく、その扱いは「すべての語を含む」、「いずれかの語を含む」といったオプションを指定すればよい。しかし、より正確に検索をする場合には検索式を使いたい。

検索式とは、複数のキーワードに対して条件付けを行うための記述方法だ。「ケーキAND レシピ」ならばケーキとレシピの両方の単語が含まれているページが検索対象になり、「ケーキOR レシピ」ならばケーキかレシピのどちら

かが（両方でも構わない）含まれているページが検索対象になる。さらにこれらを組み合わせると、より細かい条件を指定できるのが特徴だ。

検索式の記述方法は検索サイトによって異なるが、大きく分けると、単語と単語の間に「AND」、「OR」、「NOT」を入れる方法と、単語の前に「+」、「-」を付ける方法の2通りがある。この2つの方法と、カッコで囲むグループ化の方法を覚えておけば、検索式の記述は難しくはない。それぞれの検索サイトの検索式については、212ページからの各検索サイトの紹介を参照していただきたい。



「行列のできるラーメン屋」を調べるなら、検索式は「ラーメン AND 行列」だ。このように、それぞれのキーワードは漠然としていても、ANDで組み合わせれば具体的な検索対象を示すことができる。

① AND すべてを含む

入力したキーワードのすべてを含む指定。ヒット数が多すぎる場合に、キーワードを加えて絞り込んでいくと効果的だ。複数の単語をANDでつなぐことも可能だが、あまり多くの単語を指定すると、辞書のように単語を羅列して解説しているページがヒットしがちになるので注意が必要だ。

【記述例】

「宇宙 AND 旅行 AND 料金」

「+宇宙 +旅行 +料金」

② OR いずれかを含む

入力したキーワードのいずれかを含む指定。類義語や表記の揺れを記述して、より多くのサイトを検索対象にしたい場合に使用することが多い。「+」や「-」で指定する検索サイトの場合には、ORに相当する記述方法はないので、単にスペースで区切って書けばよい。

【記述例】

「ウオッカ OR ウオッカ OR ウオッカ」

「ウオッカ ウオッカ ウオッカ」

③ NOT 含まない

入力したキーワードを含めない指定。ヒット数が多すぎる場合など、関係ないページを検索対象からはずす場合に用いると効果的だ。NOTで指定した単語が含まれているページはすべて検索対象からはずれてしまうので、あまり一般的な単語はNOTで指定しないように注意したい。

【記述例】

「サッカー NOT ワールドカップ」

「+サッカー - ワールドカップ」

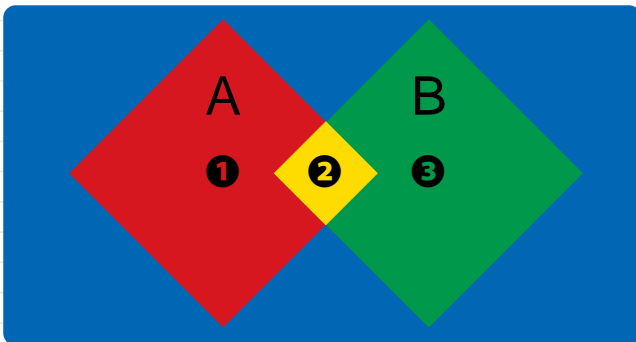
④ () グループ化

ANDやOR、NOTを組み合わせさせた指定を行う場合には、カッコでグループ化することが肝心だ。特にORとANDを組み合わせる場合には、ANDとORの優先順位が問題になる。検索式ではANDのほうがORよりも優先されるため、「コーヒーOR 珈琲 AND 豆」という検索式では「コーヒー」または「珈琲 AND 豆」が含まれるページが検索対象になってしまう。正しく意図したおりの検索を行うには「(コーヒーOR 珈琲) AND 豆」とORで指定した文字列をカッコでくくらずにはならない。また、検索対象からはずしたい単語をNOTとORでまとめて指定する方法も有効だ。

【記述例】

「(りんごOR リンゴ) AND ジュース」

「雑誌 NOT(漫画 OR マンガ OR まんが)」



「A AND B」
AとBが両方含まれるページ。
図中の②の部分。

「A OR B」
AまたはBが含まれるページ。
図中の①②③の部分。

「A NOT B」
Aが含まれて、Bが含まれないページ。
図中の①の部分。

「B NOT A」
Bが含まれて、Aが含まれないページ。
図中の③の部分。

Q1: インターネットマガジン創刊号の特集記事のタイトルは?

サイト固有の機能を活用しよう

今回の特集では9つの検索サイトを紹介しているが、もちろんどれも同じではない。それぞれに個性があり、その特徴をつかんで使い分けることが重要だ。

新しいジャンルや最新のニュースなどについて調べようと思ったら、まずはフレッシュアイで検索してみよう。フレッシュアイはページの更新日時に特化した検索サイトで、検索対象を1週間以内に更新されたページに限定したり、検索結果の表示順を更新日時にできたりするなど、徹底的にページの鮮度にこだわっている。新しいサイトの検索方法としては、ヤフーやNTT Directoryのようなディレクトリー型の検索サイトを探してみるのもいい手だ。ヤフーは検索サイトの代名詞のような存在なので、新しいページはまずヤフーに登録される可能性が高い。また、NTT Directoryは登録順にページが

表示されるので、こちらも新しいページを検索するには有効だ。検索式を考えるのが面倒な人は、自然言語をキーワードとして入力できるエキサイトやインフォシークを使ってみよう。「ワールドカップアジア地区予選の結果」といった普通の文章をキーワードとして入力すると、その内容にふさわしいページが検索される。自然言語といってもコンピュータが処理するものなので完璧とはいかないが、かなり精度の高い検索結果が得られる場合もある。探したい対象が文章で記述するほうが簡単だと思ったら、一度試してみよう。

検索サイトで探せるのは文章だけではない。画像や音声の

ファイルを検索したい場合には、ライコスを使ってみよう。たとえばキーワードを「ウグイス」として「音声を検索」にチェックして検索するだけで、ちゃんとウグイスの鳴き声のファイルが検索される。

ホームページからの検索だけでなく、各種のデータベースからも検索したいなら、gooの利用をおすすめする。紀伊国屋書店のデータベースを検索できる「書籍情報」、国内主要企業の所在地やURLが検索できる「企業情報」といった他社のデータベースから得られる情報は、他の検索サイトでは得られないものだ。

検索サイト名	主な検索機能
goo	データベース（書籍、会社情報）の検索
フレッシュアイ	更新日時による検索、検索式ウィザード
NTT Directory	登録日順表示、アクセスランキング
インフォシーク	自然語検索、類義語検索
エキサイト	自然語検索、関連語表示
ライコス	ファイル（画像、音声）検索



掲示板やメーリングリストのログなどが大量に検索結果として出てきてしまう場合には、NOTをうまく使ってこれらのページを排除しよう。

検索結果がある特定のサイトに偏ってしまうことはないだろうか。特に掲示板やメーリングリストのログを保存しているサイトが問題だ。こうしたサイトはページ数も多く、「Re: ~」といった形で同じキーワードが含まれている場合がある。こうしたページが延々と検索結果として出てきまうと、他のサイトのページが埋もれてしまい、重要なページを見逃してしまいかねない。こうしたときには、逆に各ページに共通する単語をキーワードとして「NOT」を使って検索対象から排除しよう。「Message-ID:」のようなメールヘッダーや、掲示板なら管理者のメールアドレスなどを「NOT」で指定することにより、こうしたページを検索対象からはずすことができる。インフォシークのようにサイトを検索式で指定できる場合には、さらに確実に不必要なサイトを検索対象からはずすことができる。たとえば、インプレス以外のサイトで「インターネットマガジン」が含まれているページを検索したい場合には、「+インターネットマガジン-site:impress.co.jp」のように指定すればよい。

無駄な情報をかたづけよう



Q2: 東京・高円寺で行われている阿波踊りは、98年で何回目の開催だった？



リンク集をみつけよう

あまり詳しくない分野について検索する場合は、まずはリンク集を探してみよう。検索サイトである程度は候補を絞れたとしても、どのページがより有益な情報を含んでいるかは、やはり専門家の意見を参考にしたい。インターネットの世界では、かなりマイナーなジャンルであっても、その分野の専門家が情報を提供している場合が多い。そうしたページには、必ずといっていいほどよくできたリンク集があるので、それを参考にしながら他のページをまわっていき、その分野についてはひととおりの知識が得られるだろう。

リンク集を見つけるには、ヤフーのようなディレクトリー型の検索サイトから始めるのが効果的だ。ヤフーの場合はジャンルによっては「リンク集と総合情報」という項目が用意されているので、こうしたところを参考にするのが手取り早い。逆に、全文検索型の検索サイトで「ドラマANDリンク」といった指定をするのはあまり効果がない。「リンク」と

いう単語はインターネット上ではあまりにも普遍的すぎるので、かえって無関係なページがヒットしやすくなってしまふ。インフォシークやライコスのように、ページのタイトルのみを検索対象にできる検索サイトを使うのがいいだろう。

優れたリンク集を見分けるための重要な判断材料となるのは、そのページが定期的に更新されているかどうかという点だ。更新されているということはその分野に興味を持ち続けていて、新しいページやURLの変更にも目を配っている証拠であるからだ。こうしたリンク集を探す場合には、最新情報を専門にするフレッシュアイを使うのがいいだろう。

知っておきたい 基礎テクニック

検索で見つけたページの管理も重要だ。やっと見つけた貴重なページも、ブックマークに入れておかなければ、次にそのページを見なくなったときには一から検索をやり直すことになってしまう。ブックマークに追加する際には、タイトルにも気をつけよう。単純にブックマークに追加した場合には、HTMLのタイトルが流用されるので、「~'s Homepage」といったものになりやすい。これではあとで探せなくなるので、すぐにブックマークを確認してタイトルも自分でわかるように付け直そう。

こうしてブックマークが増えてきたら、整理も必要になる。一列にやたらと長いブックマークになってしまうよう、ジャンルごとにフォルダーを作って整理するように心がけたい。ネットスケープナビゲーターの場合はメニューから「ブックマークを編集」を選んで、フォルダーの作成やブックマークの移動を行う。インターネットエクスプローラの場合も同じようにメニューから「お気に入りの整理」を選べばよいが、順番の入れ替えやフォルダーを移動させるには、お気に入りを表示させた状態でドラッグアンドドロップで操作の方が簡単だ(図1)。

ブックマークが増えすぎたときには、一度順番に各ページを見返してみよう。あまりたくさ

んの項目をブックマークに入れても、かえって必要な情報を引き出す際には邪魔になりかねない。定期的にブックマークの整理を行うことも重要だ。ブックマークの上から順番にページを見ていけば、すでになくなっているページや、なぜブックマークに入れたのか思い出せないページなどが見つかるはずだ。URLの変更をチェ

ックするのも兼ねて、できれば月に1回程度はブックマークの内容をチェックするようにしたい。ネットスケープナビゲーターのブックマークには、最後にアクセスした日付でソートする機能もある。長い間アクセスしていないページなどは、ブックマークに入れておく必要があるかどうかの判断材料になるだろう(図2)。

見つけた情報を管理しよう

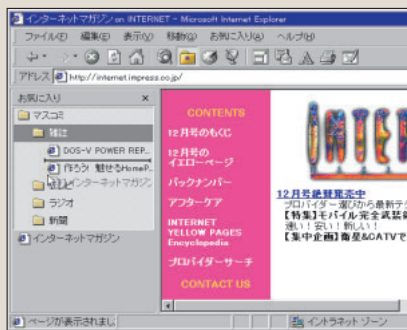


図1 インターネットエクスプローラは、お気に入りはドラッグアンドドロップで整理するのが簡単な方法だ

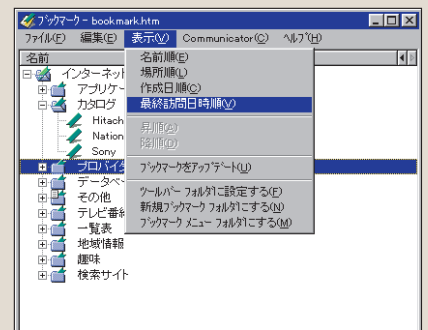
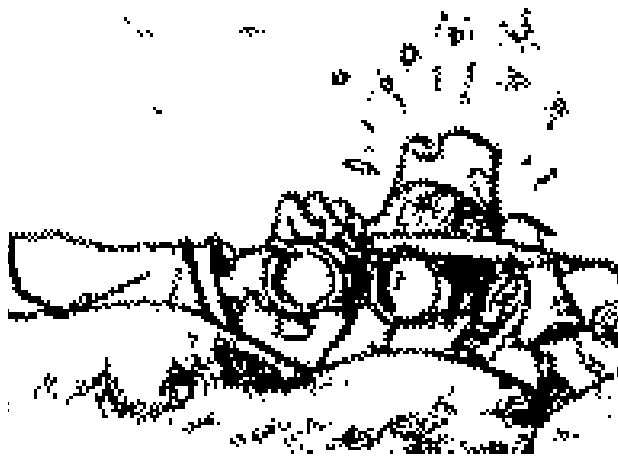


図2 ナビゲーターのブックマークは、最終訪問日時による並べ替えができる。見ていないページのチェックに使おう。

Q3: NTTドコモのポケットボードのCMに出演中の女性タレント3人の名前は?

大サイトを徹底攻略



検索サイトにはそれぞれ特徴があり、ほかにはないユニークな検索機能を持つ検索サイトも多い。上手に検索するためには各検索サイトの特徴を把握して、それぞれの機能を活かした検索方法を身に付けたい。この記事には、欲しい情報を確実にゲットするのに役立つ、とっておきの検索方法のノウハウがぎっしり詰まっている!

ロボット型

パワーサーチなら **goo** だ!

<http://www.goo.ne.jp/>

絞り込み検索がgooの基本

目的に沿ったサイトを見つめるには、強力なgooが力になる。強力すぎて発見されるサイトには「ゴミ」も多くなるのでテクニックが必要だが、目当ての情報を見逃す可能性は少ないだろう。一度検索したあとは、アクセス数の多いサイトのみを

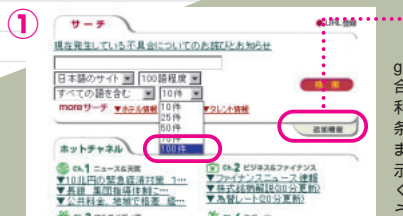
ターゲットにした「人気サイト検索」、ニュースサイトに限定した「ニュース・雑誌記事検索」などのバリューサーチ機能による再検索で絞り込みもできる。gooの場合は事前の絞り込み設定が大切で、これをやっておかないと発見サイトが多すぎて情報の波にのまれてしまう。さらに、検索式に自信のない人は「追加機能」を利用して絞り込もう。

ND検索	AND
OR検索	OR
NOT検索	-
備考	ポップアップメニューで選択可能。追加機能でNOT検索もできる。
ブックマーク機能	×
ニュース情報	×
メールサービス	

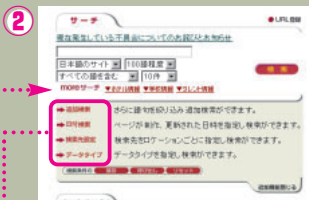
他社のデータベースも使える

ポータル化を進めているgooでは他社のデータベースとの連携も強化している。ホテル情報、学校情報、タレント情報など多くの専門データベースを検索できることも魅力の1つだ（moreサーチ機能）。ただ、最近のgooはマシントラブルなどにより、スピードが遅く、アクセスできないことも少なくない。いずれ改善されるだろうが、夜11時に降やモバイルなどから急いでアクセスするときは注意しよう。また「moreサーチ」はURLも別なので、頻りに利用する人は「moreサーチ」のページもブックマークに入れておこう。

「追加機能」で検索条件を追加しよう!



gooで検索を行う場合は「追加機能」を利用してきめ細かな条件を設定しよう。また、検索結果の表示を100行しておくことも忘れないように。



「追加機能」の項目が表示されるので、使う機能の名前をクリックする。

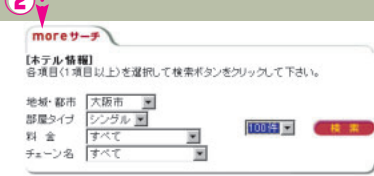


「追加機能」では、検索語での条件の追加や、サイトの作成・更新日、サイトがある地域別、ファイルの種類での絞り込みが簡単にできる。

検索した結果、30件のホテルがヒットした。ホテル名をクリックすれば詳細が表示される。



「moreサーチ」では、ホテルや学校、タレントの情報が検索できる。ここでは「ホテル情報」をクリックしてみる。



希望するホテルの条件を設定する。表示件数を「100件」にするのも忘れずに。

「moreサーチ」で出張のホテルを探す!

Q4: 長野オリンピックで日本がとったメダルの数は全部でいくつ?



フレッシュアイは 情報の鮮度が売りだ!

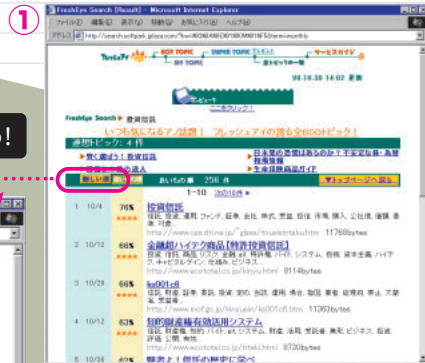
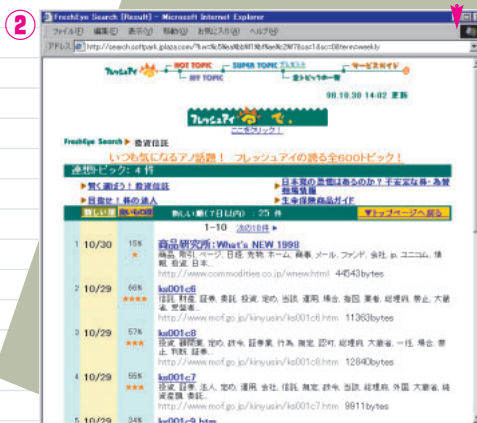
<http://www.fresheye.com/>

AND検索	&
OR検索	
NOT検索	
備考	検索ウィザード機能で自動生成できる。
ブックマーク機能	×
ニュース情報	×
メールサービス	×

新しいサイトを探すには便利

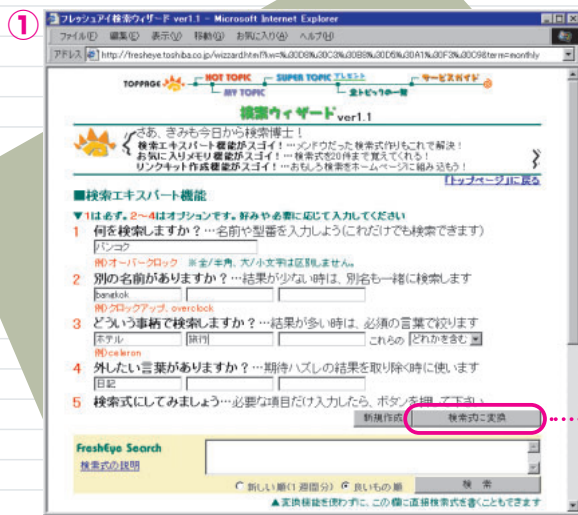
せっかく見つけたサイトにジャンプしてみると“Not Found”になった経験はないだろうか。これでは、いくら多くのサイトがヒットしても台なしだ。フレッシュアイは、検索ロボットが1日に何度も情報を集めて、過去1か月以内に更新されたサイトだけを表示するので、こんな心配は不要だ。さらに、7日以内に更新されたサイトのみを新しい順にも表示できる。インターネットの動向や人気スポーツ、アイドル情報など、変化の多い分野を検索するには便利だろう。また、最近の話題を検索するためにあらかじめ登録された検索式も600種類あり、ニュースサイトとはちょっと異なる方法で社会の動向を知ることができるだろう。フレッシュアイは、今のところ他の検索サイトにくらべて高速にアクセスできることもうれしい。

情報の新しいものから順に並べ替えよう!



通常は、検索語との合致度が高い「良いもの順」で検索を行うため、検索結果も「良いもの順」に表示される。「新しい順」を押すと、更新日付順に結果がソートされる。

検索結果が更新日時「新しい順」に並べ替えられた。



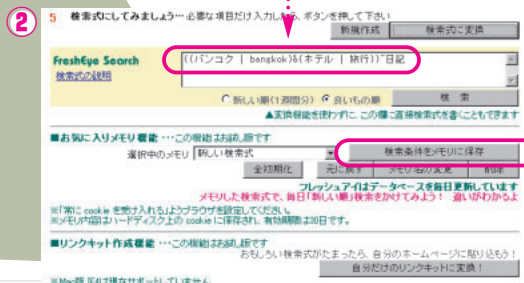
検索ウィザード画面で 検索語、検索語の英文表記などの別名 (orに相当) 絞り込むための検索語 (andに相当) 除きたい言葉 (notに相当) を入力し、「検索式に変換」をクリック。

「検索ウィザード」で検索式を作ろう!

検索式をカンタン作成

フレッシュアイのもう1つの特徴は、「検索ウィザード」だ。これは、検索式を自動生成してくれるもので、これなら複雑な検索式も怖くない。作った検索式はあとから自由に修正できるし、クッキーを使ってハードディスクに保存しておくこともできる。

複雑な検索式を頻繁に使う場合など、この機能を使って検索式を保存しておけば便利だろう。たとえばリンク集の作成などにも「検索ウィザード」が威力を発揮するかもしれない。



入力した条件に基づいて検索式が生成されるので、「検索」をクリック。下にある「お気に入りメモ機能」で「検索条件をメモリに保存」を押せば、検索式を保存できる。

Q5: 毛利元就の長男が急死したのは1563年。このときの討伐軍の標的は何氏?

人気サイトを探すなら NTT Directory

http://navi.ntt.co.jp/

ND検索	スペース(注)
OR検索	スペース(注)
NOT検索	
備考	(注)ラジオボタンで選択する。
ブックマーク機能	
ニュース情報	x
メールサービス	x

ランキング機能も充実

NTT Directoryは、ヤフーと並ぶディレクトリー型検索サイトの老舗で、新しく登場したサイトが毎日数多く登録されている。表示もすべて新規登録順に行われ、キーワード検索も1週間以内、1か月以内などの期間を限定して検索できる。NTT Directoryでは各サイトのアクセス頻度を収集しており、さまざまな方法で利用できる。「ランクdeリンク」では、昨日の新着サイトのアクセス数トップ10やキーワード検索でアクセスされたトップ30のサイトがわかる。この「ランクdeリンク」を毎日チェックすれば、流行から遅れることはないだろう。また、「MYブックマーク」は自分のお気に入りサイトをサーバーに登録しておく機能で、パソコンが異なっても自分だけのブックマークをチェックできる便利な機能だ。

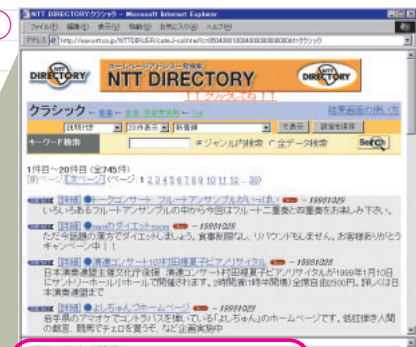
9大サイトを徹底攻略

ユニークな “コリドージャンル機能”

NTT Directoryは、本来はその名のとおりディレクトリーをたどって検索するタイプの検索サイトだ。このディレクトリー型検索サイトでは、いつもユーザーの期待とおりには分類されていないため、ディレクトリーを行ったり来たりする煩わしさが付きまとう。

NTT Directoryでは、この煩わしさを避けるために、「コリドー(回廊)ジャンル機能」を用意している。これは、選択された単語(ディレクトリー)と組み合わせて検索されること多いディレクトリーを画面の下に並べて表示し、別ディレクトリーに

移動しやすくしたものだ。コリドーの選択基準ははっきりしていないため、使い方によっては面白いサイトに巡り会うこともある。たとえば「音楽・芸能界」「クラシック」のコリドーには「セクシータレント」が含まれるなど、ちょっと首をかしげるようなものもある。その分、思いがけないディレクトリーが見つかることもあり、どんなサイトにめぐり会うか、スリル満点のサーフィンが楽しめるだろう。

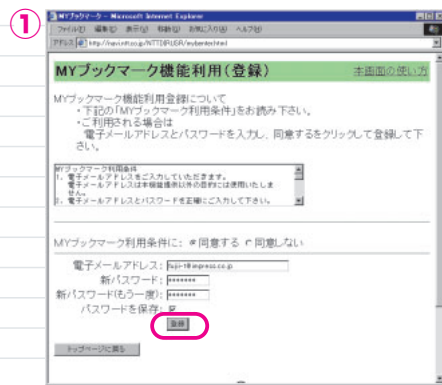


トップページで「音楽・芸能」のディレクトリーから、「クラシック」を選択してみる。

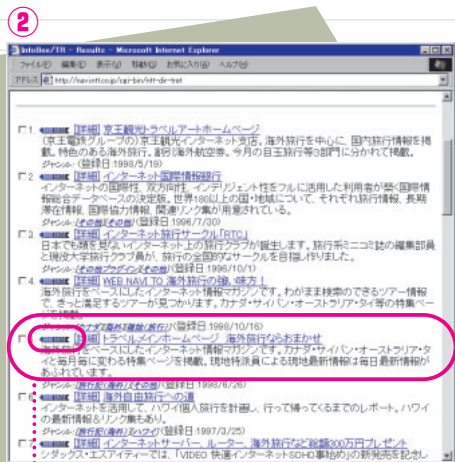
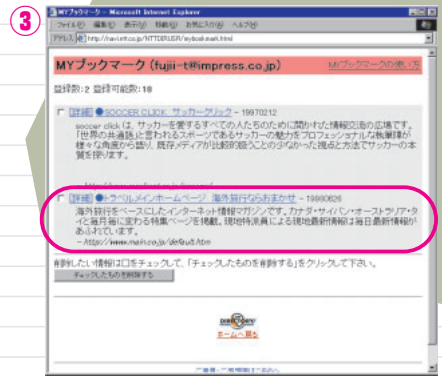
「コリドージャンル機能」で検索!

検索結果の画面下には「クラシック」と併せて利用されること多いディレクトリーが「コリドージャンル検索」として表示される。

ディレクトリー型



トップページの「MYブックマーク」から、「MYブックマーク機能利用」を選択し、メールアドレスとパスワードを登録しておく。



登録後、普通に検索を行ってブックマークに入りたいサイトがあれば「BOOKMARK」アイコンをクリック。次の画面で、あらかじめ登録したメールアドレスとパスワードを入力して「登録」を押せば完了だ。

「MYブックマーク」の使い方

トップページの「MYブックマーク」から、「MYブックマークの表示」の下にメールアドレスとパスワードを入力して「表示」をクリックすると、登録した自分だけのブックマークが現れる。

Q6: NHKの紅白歌合戦。過去最多出場司会者は誰?



Yahoo!は ポータルとの統合が鍵だ

<http://www.yahoo.co.jp/>

代表的なポータルサイト

ロボット型検索サイトが全盛の中、ディレクトリ型検索サイトの老舗であるヤフーの存在は、逆に貴重な。登録されているサイトの更新情報にはいまひとつ対応できないが、新しいサイトが登場したときには最初に登録される検索サイトの1つだろう。新作サイトをいち早く訪問したい人には、便利に達しない。

ヤフーを使う場合には、サイトの登録体系であるカテゴリを有効に利用すべきだろう。ただ、深く大きく広がったカテゴリを順にたどって目的地まで到達するのは簡単ではない。そのときこそ検索機能を利用すべきだ。1つのカテゴリに登録されているサイト数はそれほど多くないので、期待するサイトを見つけるのは簡単だ。

また、ヤフーはポータルサイトとしても十分な機能を持っている。カスタマイズ機能を持つ「My

Yahoo!」に検索結果を登録すれば、お気に入りのジャンルのニュース、登録したカテゴリの最新情報、W杯チームの試合結果などを表示させることもできる。



1 トップページで「My Yahoo!」をクリックすると「My Yahoo!」のトップページが表示されるので「今すぐ登録を」を押して登録ページにジャンプしてユーザー登録をする。



ディレクトリー型

設定終了後、通常の検索結果で「My Yahoo!」をクリックすれば、それ以後「My Yahoo!」のトップページに今回検索されたカテゴリが表示されるようになる。

登録結果を「My Yahoo!」に登録!

ND検索	*
OR検索	+
NOT検索	#
備考	ラジオボタンで選択もできる。
ブックマーク機能	
ニュース情報	
メールサービス	x

自然言語で検索できる Infoseek

<http://www.infoseek.co.jp/>

初心者もベテランも 使いやすい

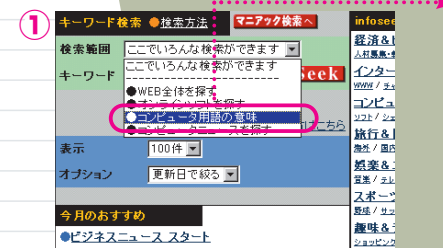
インフォシークは、キーワード検索の際に自然言語で処理を行えるのが特徴だ。検索サイトの比較をしているサイトを調べたければ、「検索サイトの比較」と、そのまま入力すればいい。発見されるサイト数もそれほど多くなく、検索結果の多さに辟易することも少ない。初心者向けの使いやすい検索サイトと言えるだろう。

もちろん「マニアック検索」機能や、検索式の直接入力を駆使することもできるので、ベテランにとっても有効だ。

また、オンラインソフト、コンピュータ用語、コンピュータニュースの検索ができ、特にコンピュー

タ用語の検索は、知っているようで知らないコンピュータ用語の正確な意味を理解したうえで関連サイトのチェックもできる優れた機能だ。

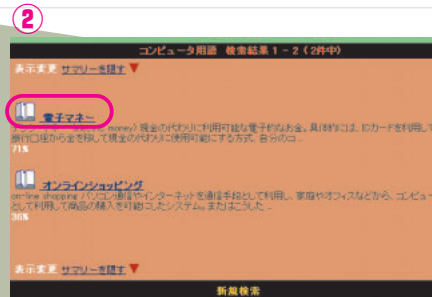
11月24日より、ディレクトリ型の検索サービスも始まる予定だ。



1 トップページの「検索範囲」で「コンピュータ用語の意味」を選択し、検索語として「電子マネー」を入力してみる。「表示」も100件にしておこう。

ND検索	AND、+
OR検索	OR、スペース
NOT検索	NOT、-
備考	ポップアップメニューで選択可能。マニアック検索で細かく指定できる。
ブックマーク機能	x
ニュース情報	x
メールサービス	x

ディレクトリー型 型 ロボット型



2 検索結果として「電子マネー」と「オンラインショッピング」が表示された。ここで用語を選択すると、用語の解説や関連サイトが表示される。

検索範囲の指定でコンピュータ用語を探せ!

Q7: 九州地方で最も高い山の名前は?

exciteは 絞り込み機能を使いこなせ!

<http://www.excite.co.jp/>

検索結果をいかに絞り込むか

エキサイトはヒットするサイト数が非常に多い。たとえば、「検索エンジンの基本的な使い方」と入力すると、22万件以上のサイトが発見できる。当然、当初の目的と異なるサイトも多く含まれてしまう。逆に言えば、これといった目的がなく、何となく面白いサイトを見つけたいと思っている場合には便利だろう。自分が興味を持っていることなどを適当な文章にして入力してみると、さまざまなサイトが発見できるはずだ。さらに、発見されたサイトに類似するサイトを発見する機能「more like this」

を使えば、連想ゲームのように次々と思いがけないサイトに遭遇できるだろう。また、エキサイトはショッピングモールとの連携も強めているので、「ネットウィンドウショッピング」もいがかもしれない。



エキサイトの検索結果は非常に多い。ここからさらに絞り込む場合は「ワードナビゲーター」や「more like this」を使うと便利だ。

エキサイトの絞り込み機能をマスターする

ND検索	AND
OR検索	OR
NOT検索	AND、NOT、-
備考	必ずその語を含む検索には“+”を使う。
ブックマーク機能	×
ニュース情報	
メールサービス	

ロボット型



「ワードナビゲーター」には、検索語に関連する10語の単語が自動的に表示され、検索項目に追加できる。チェックボックスをオンにした後、再び「検索」をクリックすると絞り込みができる。

「more like this」をクリックすると、そのサイトと似た内容のサイトを検索できる。

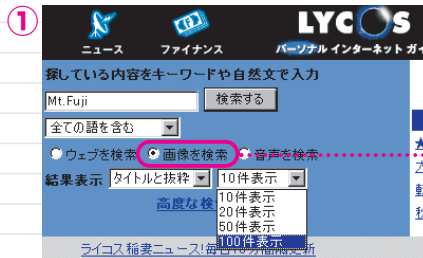
大サイトを 徹底攻略

Lycosなら 画像や音声データも探せる!

<http://www.lycos.co.jp/>

マルチメディアサーチに挑戦

ライコスにはウェブサイトの検索にも有効だが、画像や音声ファイルも検索できることが特徴だ。ウェブサイトの検索と異なり、画像や音声ファイルの名前は千差万別でわかりにくい。ライコスなら入力された検索語がいくつかのキーワードに自動的に分解されるので、厳密に検索語と一致しなくても発見できる。たとえば「富士山の写真」と入力すれば、「富士山写真」や「富士山(写真)」といった画像もヒットする。ただ、画像や音声ファイルは英名で登録されている場合も多いので、必ず英語やローマ字でも検索してみる事が重要だ。先の例でも「富士山の写真」で10件程度のヒットが、「Mt.Fuji」なら約600件のヒットになる。



富士山の画像を探す場合、画像のファイル名は「fuji」などであることが想定されるので、ここでは「Mt.Fuji」と入力。さらに「画像を検索」をチェックし、表示件数も設定しておく。

検索結果が表示された。検索結果のファイルを見るときは、事前にファイルサイズをチェックしておこう。

ND検索	AND
OR検索	OR
NOT検索	NOT
備考	ポップアップメニューで選択できる
ブックマーク機能	×
ニュース情報	×
メールサービス	×

ロボット型

ファイル名は英文表記でヒット!



Q8: 日本シリーズを制した横浜ベイスターズ。38年前の優勝時の日本シリーズ対戦チーム名と何勝何敗でどちらが勝ったか?



InfoNavigatorは モバイルでも便利!

<http://infonavi.infoweb.or.jp/>

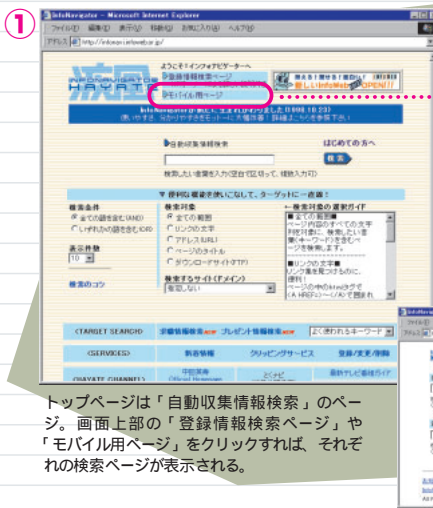
ND検索	AND
OR検索	OR
NOT検索	NOT
ブックマーク機能	×
ニュース情報	×
メールサービス	×

☞ ロボット型

サイズが小さな検索画面も 用意

インフォナビゲーターの特徴は、ロボットが集める自動収集情報と、サイト管理者が自ら登録した情報が分けて管理されていることだ。また、画面が小さいノートパソコンなどのモバイルツールを利用しているユーザーのための専用画面も用意されている。モバイル専用画面では表示エリアを小さくし、検索結果は1ページに10行まで、しかも通常表示される要約文を省略している。また、画像を少なくしてスピードアップにも気を使っている。

従来の特徴であるクリッピングサービスやプレゼント情報などがモバイルに対応していないのは残念だが、モバイルユーザーにとっては便利なサイトだろう。



自動収集情報と登録情報を使い分けろ!

2種類の登録方法の違い

自動収集情報検索	
登録方法	ロボットが自動巡回
ヒット	入力した検索語が実際に含まれている場合
登録情報検索	
登録方法	サイト管理者が手動で登録
ヒット	サイトの紹介文に検索語が含まれている場合

小さな画面に適したサイズのモバイル用ページでは、「自動登録情報検索」と「登録情報検索」が同じページに用意されている。

☞ ロボット型

あの Alta Vista で 日本語検索もできる!

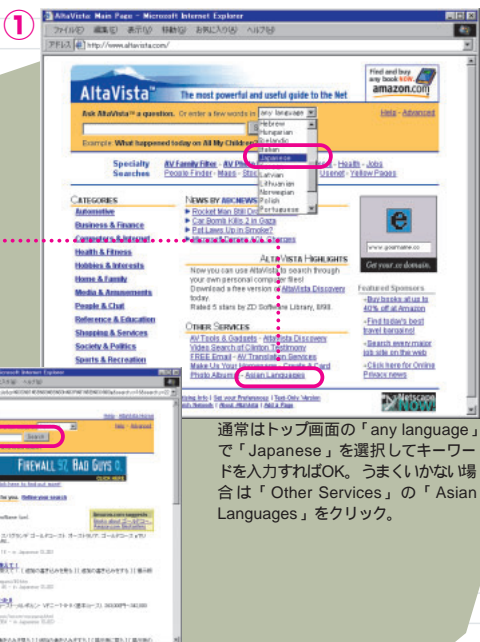
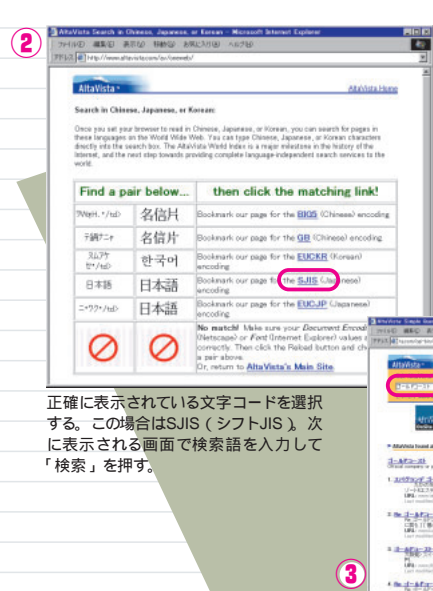
<http://www.altavista.com/>

ND検索	AND、&
OR検索	OR、
NOT検索	
ブックマーク機能	×
ニュース情報	×
メールサービス	×

世界的な検索サイトが 日本語に対応

世界中のサイトをターゲットとするならアルタビスタがおすすめだ。その収集サイト数は群を抜いている。英語で検索するなら、有名人や企業のオフィシャルサイトの検索に便利な「RealNameシステム」や、絞り込み検索のために検索語の候補を列举してくれる「Listモード」などが準備されており、効率よく検索ができる。

一方、日本のサイトも検索可能で、日本コンパックが日本語対応のFEPを用意している。そのおかげで、以前のように文字化けすることは少なくなっている。しかし、検索実行後はアメリカのサイトに飛んでしまい、直接日本語FEPに戻ってこれない。また、厳密なフレーズ検索を行うため、入力キーワードによっては「No Match」になったり、2000以上のサイトが見つかったりする。慣れるまでは使いこなすのが難しいだろう。



正確に表示されている文字コードを選択する。この場合はSJIS (シフトJIS)。次に表示される画面で検索語を入力して「検索」を押す。

日本語サイトの検索結果が表示される。

通常はトップ画面の「any language」で「Japanese」を選択してキーワードを入力すればOK。うまくいかない場合は「Other Services」の「Asian Languages」をクリック。

アルタビスタで日本語サイトを検索しよう!

Q9: 第一勧業銀行の前身は第一銀行と日本勧業銀行。では、第二銀行は現在の何銀行?



「検索の鉄人」の 技を身につける

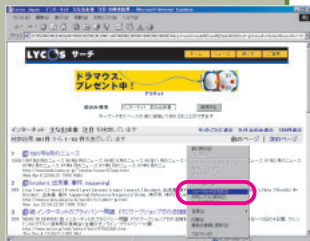
'97年から始まったインターネットイベント「検索の鉄人」は、検索エンジンを最も速く的確に利用できる“鉄人”を目指して、多くの人に参加した。記念すべき第1回は関裕司が、続く第2回は岩崎美岐がそれぞれ栄冠を手に入れた。のべ5万人を超える参加者のなかから鉄人に選ばれた2人が、いま本当の「ワザ」を披露する。

検索結果を保存しよう

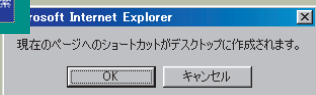
検索サイトの検索結果を保存しておく、あとで何度も使えて便利だ。保存の方法には次の種類がある。

- 1 ブラウザーの「お気に入り」や「ブックマーク」に登録する。
- 2 「ファイル」メニューから「名前を付けて保存」でファイルとして保存する。
- 3 ウィンドウ内で右クリックして「ショートカットを作成」を選ぶ。

1は簡単だが、「お気に入り」や「ブックマーク」の整理が大変。2と3は見かけは同じだが内容がまったく違う。2はHTMLのテキストファイルとして保存されるが、3はURLの保存なので、検索サイトのデータベースが更新されたときにもその結果が反映されるのだ。お勧めは3のショートカットによる保存だ。



検索結果のページでさかさ右クリック。



アラートが出たあと、デスクトップにブックマーク(インターネットショートカット)ができる。

初代鉄人

関裕司のくりだす 必殺技はこれだ!



<プロフィール>

関 裕司 せき・ゆうじ

静岡県在住。Z会に勤務し、教育関係の情報を常に集めている仕事上、卓抜した検索テクニックを誇る。教育関係の情報を集めた自身のウェブサイト(<http://www.shikencho.com/>)でも、検索に役立つサイトやテクニックを紹介している。素顔は2児のお父さんの35歳。

検索サイトの

「日本語形態素解析」に注意

キーワードの設定で留意する点は、検索サイトのデータベース作成時の「日本語形態素解析」である。たとえば「インターネットのサーチエンジン」という文章がウェブサイトにあった場合、検索サイトは日本語辞書によって、次のように単語を分割しているらしい。「インターネット|の|サーチ|エンジン」この単語の切り分け単位がキーワードとしての検索対象となるのである。それでは次の2つの文章を見てほしい。

- 1 「ウィンドウズNTをウェブサーバとして使用する」

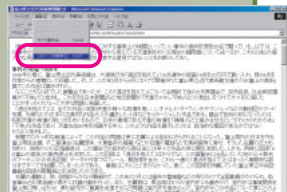
「ウィンドウズ|NT|を|ウェブ|サーバ|として|使用|する」

- 2 「ウィンドウズNTをウェブサーバとして使用する」
「ウィンドウズ|NT|を|ウェブ|サーバ|として|使用|する」

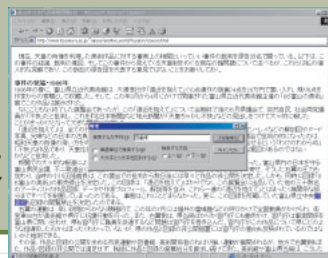
つまり1は「サーバ」というキーワードで検索されるが「サーバ」では検索されないし、2は逆に「サーバ」では検索されるが「サーバ」では検索されないのである。この点が検索サイトによる検索と、ワープロやエディタの全文検索との大きな違いだ。なお、隣接するキーワードによる検索はOKである。「|ウェブ|サーバ|」は「ウェブサーバ」で検索される。

ページ内検索を活用しよう

検索サイトから目的のページに移動したとき、ページのサイズが大きくてキーワードとして設定した単語がページ内のどこにあるのか見つけにくいことがある。そんなときにはブラウザのページ内検索機能を使うといい。ここに検索に使ったキーワード(の一部)を入力して検索すると、その単語の位置がすぐにわかるはずだ。



検索したキーワードのあたりが反転して表示されている。



インターネットエクスプローラなら「編集」
「このページの検索」、ネットスケープナビゲーターなら「編集」「ページ内を検索」。ショートカットキーで「Ctrl+F」でもOKだ。

「更新日」は「クロール時点」でのページ更新日

検索結果に各ページの「更新日」が表示される検索サイトがある。ページ選択に不可欠な要素だが、この情報を過信してはいけない。検索サイトは定期的なクロール(情報収集)によってデータベースを作成しているのだから、決して「現在」の状況を反映しているわけではないのだ。クロールの周期は検索サイトによって異なるが、2週間から1か月(ものによっては数か月)と考えておこう。つまり、検索サイトはかなり前のウェブの状態を検索しているのである。



Q10: 横溝正史の生み出した名探偵・金田一耕助。高倉健が金田一を演じる映画のタイトルは?



2代目鉄人

岩崎美岐の図書館で鍛えた言葉カン

<プロフィール>

岩崎 美岐 いわさき みき

群馬県在住。図書館司書という仕事柄、常に多くの本に触れている環境で養われた言葉カンと素早い判断力を武器に、初代鉄人をして「今年はレベルが高い!」と言わしめた決戦大会で見事2代目鉄人の栄冠に輝いた。インターネット歴はちょうど1年の26歳。



ール+かわいい」で検索しました。こういうものをホームページ上で表現するには、必ず「かわいい」といった言葉を使うはず、と考えたんです。すると「ポストベツ」が山ほどヒットするので、NOTでこれを除いて完了でした。結果的にゴンタクんのメールソフトは出てなかったんですが、こんな感じで、直接表面には出てこないキーワードを追加するのがポイントです。キーワードがずっと出てくるようになるには、慣れが大事なかなと思いますが、検索エンジンに限らず、たとえばファイルの検索でも皆さん気がつかないうちに実行していると思いますから、少し練習すればすぐコツがつかめると思います。

検索の鉄人の最終予選も同じ探し方でできました。有名な女性の名前がいくつかあって、「このなかで星座が蛇使いの座の人は誰?」という問題が出ました。まず蛇使いの座の有名人を載せたページを探したところ、見つからなかったため、蛇使い座がどの時期か調べようと。単に蛇使い座で探すと天文のページがたくさん出てくるので、キーワードに「~」という記号を入れたんです。星占いだと何月何日~何月何日というように、期間を表すのによく「~」を使っているから、これを入れれば星占いのページが出るだろうと。こういうのを思いつくとかくです。

あと、気力も大事ですよ。「どうしても調べたい」という気持ちがあると、頭の回り方も変わってきますから。そうやって慣れていくと、この場合はこんな単語というのがずっと出てくるようになりますから。でも、not foundとビジーだけは、気力じゃどうにもならないところもありますけど(笑)。

何が必要なのか、一緒に考える仕事

仕事の性質もあって、言葉や、ものの表現の仕方は常に気になりますね。図書館の仕事のなかでは、来館者の方の本の相談にのることもあります。小学生から大人までいろいろな人が来ますし、当然求めている本も違う。しかも最初は何が欲しいのか、よくわかっていない人が多いんですよ。それを詳しく聞いていって、ではこの本はどうですか、とアドバイスするんです。たとえば京都の本を探している中学生の場合は、よく聞いたら修学旅行の資料のレポートを書くためだったので、百科辞典の京都の項目をまずひいてもらって、これで足りなかったらもう一度聞きに来てねと。同じ京都でも、歴史的な仏像について詳しく知りたいという方は、勤める本が違ってくるんです。来館者の方が図書館のデータベース端末で検索する場合もあるんですが、そこでキーワードになる「件名」に難があって、うまく検索できないことも多いです。件名の元に

なる日本十進分類法が昔に作られたものなので、たとえばパソコンなら「電子計算機」と日本語が当てはめられているから。ですので、自分で調べたいという方には、探している本はどういったものかを聞いて、それに合わせた件名をお伝えすることもあります。そのときにこちらが的確な件名を見つけられないと困りますし、本を探してきた人に、ありませんとはなかなか言えないものなんです。そうやって鍛えられたところはありますね。

キーワードの想像がポイント

目の前にあるキーワードの他に、自分なりに想像した「これ!」と思うキーワードを追加するのが、検索するときのポイントです。

たとえば、先日友人から「できるかなのゴンタクん」がメールを運ぶソフトがある」と聞いて検索したんですが、「ゴンタクん」というキャラクター名ではヒットしなかったんです。そこで、メールソフトの線から探そうと思い「メ

キーワードを「徐々に」分割しよう

文字数の多いキーワードで検索して結果が0件でない場合は、そのキーワードに関する情報が「濃い」ページである可能性が高い。ただし、検索結果件数は少ないのでせっかくの有用なページを落としてしまっている可能性も非常に高い。そこで、文字数の多いキーワードを徐々に分割しながら検索を続けてみよう。

たとえば、

「インターネット活用事例」

「インターネット 活用事例」

「インターネット 活用 事例」

と段階を踏んで検索すると、必要な情報を効率よく集められる。

gooでの検索は「半角全角の組み合わせ」はNG!

gooは非常に強力な検索サイトだが、なぜか検索結果が0件となることが多い。この場合、キーワードが「半角+全角」になっていないかチェックしよう。たとえば「2000」を半角で入力した「2000年問題」というキーワードでは、うまく検索できないのだ。「2000」を全角にして「2000年問題」で検索してみよう。なお「インフォシーク」や「ライコス」では、「半角+全角」でも検索される。



インフォシークで「2000年問題」を検索。問題なくヒットした。

gooで「2000年問題」を検索。1件もヒットせず...



「2000年問題」にしてみたら、見事ヒット!

目的のページは別ウィンドウで

検索結果から目的のページに移動する場合は、必ずブラウザの別ウィンドウに表示させよう。右クリックして「新しいウィンドウで開く」でOKだ。これならせっかくの検索結果リストを失うことなくページをチエックできる。また「goo」や「ライコス」なら、各結果のそばにある四角いマーク(アナザービュー)をクリックするだけで、別ウィンドウに表示してくれる。

1 変化システム: 西暦2000年問題とは
99% <http://www.sisico.jp/y2000a.html>
2177 bytes: 1998/09/16
西暦2000年問題 西暦2000年問題とは、年を西暦の下2桁だけで表現または処理していたことによる問題。疑問するところにより、大きく分けて、ハードウェア上の問題

gooの場合は左上のここ

1 西暦2000年問題
100% <http://www.sisico.jp/y2000a.html>
100% <http://www.sisico.jp/y2000a.html> 西暦2000年問題に関するFAQ 15の年検-移付の範囲 西暦2000年問題に対するFAQ How to Cook 2000
<http://us.infocise.com/faq/search/faq/y2000a.html>
Thu Jan 8 17:38:36 1998 (48)

ライコスも左上にある。

「Not found」が出てもあきらめるな!

検索サイトの検索結果から目的のページに移動したときに、時々現れる「Not found」というエラー表示。これが出ても決してあきらめてはいけません。これは検索サイトのデータベースが更新された後にそのページのURLが消滅したときに起こるエラーだが、そのページを含むサイトそのものが消滅していることはまずない。

そこで、「Not found」が表示されたURLがhttp://www.aaa.or.jp/xxx/yyy/zzz.htmlならば、URLの右端を削ってhttp://www.aaa.or.jp/xxx/yyy/でアクセスしてみよう。このディレク

トリーに「index.html」や「default.html」というファイルがあれば、ブラウザが自動的にその画面を表示してくれるはずだ。そこから適当にリンクをたどればよい。また、セキュリティの甘いサイトならディレクトリー内のファイル一覧を表示してくれるので、適当なhtmlを指定して開けばよい。これでアクセスできなかったらさらに右端を削ってhttp://www.aaa.or.jp/xxx/としてみよう。また、最近では「or.jp」を「ne.jp」に変えてみると成功することもある。多くのプロバイダーが第2レベルのドメインを「or」から「ne」に移行しているからだ。



Q11: 先日噴火した駒ヶ岳がある大沼国定公園。ここにある3つの沼(第二級河川)の名称は?

特定情報ならここにおまかせ



ジャンル限定 検索サイトを活用しよう

一般の検索サイトはたしかに情報量が多い。しかし、逆に情報が多すぎて目的の情報にたどり着くまでに時間がかかってしまうことがある。そんなときは、その分野専門の検索サイトを探せばOKだ。ここでは、よく使うであろう28のジャンルから選んだジャンル限定の検索サイトを100か所紹介しよう。

カテゴリ	サイト名	URL	説明
本を探す	TRC図書館流通センター	http://www.trc.co.jp/	1980年1月以降に出版された日本の新刊書籍の検索ができる。
	Books.or.jp	http://www.books.or.jp/	1997年6月までに発行された約53万冊の書籍を検索できる。
	Amazon.com	http://www.amazon.com/	海外のベストセラーなど300万タイトルの書籍から検索・購入できる。
	MAGAZINE SURF	http://www.jmail.com/magazine/	日本で発売されている雑誌を、人名、項目名、特集記事などで検索できる。
CDを探す	@TOWER.JP	http://www.towerrecords.co.jp/	新譜、洋楽、邦楽、チャートなどでCDを検索・購入できる。
	Music Boulevard	http://www.musicblvd.com/jp/	アーティスト名、曲名、アルバム名などでCDを検索・購入できる。
	CDNOW	http://www.cdnw.com/	海外のCD販売サイトの定番。アーティスト名や曲名で検索・購入できる。
音楽情報を探す	japan-music.or.jp	http://www.japan-music.or.jp/	新譜情報、アーティスト情報、なつかしのQ&A情報などが検索できる。
	JAME CITY	http://www.jame.or.jp/	日本人アーティストを名前で検索できる。プロフィールなどの情報が分かる。
	POP-SITE	http://pop-site.com/	国内外のアーティストの情報が検索でき、関連するホームページに行ける。
映画情報を探す	シネマガイド旬報	http://justmap.justnet.ne.jp/movie/	「キネマ旬報」が提供する新作映画情報が検索できる(関東に限られる)。
	SF MOVIE DATA BANK	http://www.generalworks.com/databank/movie/	国内外のSF映画の情報が、邦題と原題、年代順で検索できる。
	STEMAN DATABASE SYSTEM on Internet	http://www2u.biglobe.ne.jp/steman/	69000件の映画データから知りたい映画の情報が検索できる。
	CINEMA DATABASE シネマガイド全洋画	http://www.stingray-jp.com/cinema/	外国映画約30,000本、スタッフ・キャスト総80,000人のデータを検索できる。
テレビ番組情報を探す	インターネットTVガイド	http://www.tvguide.or.jp/	日本全国のテレビ番組表が、時間帯、ドラマ、映画などで検索できる。
チケットを探す	テレビドラマデータベース	http://www.asahi-net.or.jp/RM1Y-FRSK/	1万件以上のテレビドラマのデータから、キャストや番組名などで検索できる。
	@びあ	http://www.pia.co.jp/	チケットぴあで取り扱っているチケットの検索・予約ができる。
	チケットセゾン	http://www.season.co.jp/ticket/	チケットセゾンで取り扱っているチケットの検索・予約ができる。
天気予報を調べる	e-ticket.net	http://www.e-ticket.net/	コンサートの電子チケットが検索・購入できる。
	WNI Cyber Weather World	http://www.wni.co.jp/cww/	日本全国の「きょう・あすの天気」と「週間予報」が探せる。
	ヤン坊マフ坊天気予報	http://www.yanmar.co.jp/tenki/	全国の天気、地方の天気、県別週間予報が探せる。
言葉の意味を調べる	毎日のお天気	http://weather.mainichi.co.jp/	全国の天気のほか、ゴルフ場の天気予報も探せる。
	Foreign Languages for Travelers	http://www.travlang.com/languages/	「旅の会話」の辞典で60か国語以上の言葉の意味を調べられる。
	マルチメディア・インターネット辞典	http://www.cgarts.or.jp/jiten/	マルチメディアとインターネット関連の語句の意味を調べられる。
	電子ブック閲覧室「私の仕事部屋」(有料)	http://www.so-net.or.jp/myroom/	広辞苑から判別六法までそろっていて、さまざまな語句の意味を調べられる。
中古車情報を探す	OneLook Dictionaries	http://www.onelook.com/	総合的な辞書。1回のキーワード入力で複数のソースを引ける。
	CARSENSOR on the NET	http://www.recrut.co.jp/car/	タイプ別、車種別、販売店別で中古車が探せる。
グルメ情報を探す	中古車情報Goonet	http://www.proto-g.co.jp/goo/	車名、メーカー、ジャンル、値段で中古車が探せる。
	ぐるなび	http://gnavi.joy.or.jp/	忘年会や少人数食事中心といったカテゴリで飲食店が探せる。
	東京レストランガイド	http://www.nihon.net/tokyo/	東京のレストランが探せる。ユーザーのレビューで構成されているのが特徴。
	東京のラーメン屋さん	http://www.hiryu.co.jp/ramen/	地域、沿線、時間、曜日などの条件で、東京の美味しいラーメン屋を探せる。
レシピを探す	東京の食べ方・エスニック	http://www.big.or.jp/takubo/gourmand.html	インド料理やベトナム料理などの条件で、エスニック料理の店が探せる。
	ポップとアンジーのキッチン	http://www.osakagaga.co.jp/webcooking/	季節の料理のほか、材料や調理方法などの条件でレシピが検索できる。
	キュービー3分クッキング	http://www.ntv.co.jp/3min/	過去にテレビで放送したレシピを検索できる。
ニュース記事を探す	味の素 クッキングナビ	http://www.ajinomoto.co.jp/ajinomoto/cooking/cooknavi.htm	素材、和洋中、季節などの条件でレシピを検索できる。
	JAPAN PRESS INDEX	http://jpi.kyodo.co.jp/	北海道から沖縄まで、日本各地の43社の新聞の記事を検索できる。
	asahi.com perfect (有料)	http://www.justnet.ne.jp/asahicom/asahi.htm	朝日新聞の記事データベースを月々5,200円で検索できる。
	NewsTrek	www.newstrek.ne.jp/	新聞や経済誌の過去2年間分の記事を検索できる。
	Nikkei BP BizTech	http://www.nikkeibp.co.jp/	日経BizTechの記事と日経BPの雑誌目次を検索できる。
就職・求人情報を探す	INTERNET Watch	http://www.watch.impress.co.jp/internet/	過去のインターネットウォッチの記事を検索できる。
	FROM A ONLINE DIGITAL SATELLITE	http://www.recrut.co.jp/DS/	パソコンなどに関連する、デジタル技術の分野の仕事を探せる。
	NIKKEI NET 就職ナビ	http://job.nikkei.co.jp/	企業情報を公開している企業などを、さまざまな条件で検索できる。



Q12: パイレーツ、SPEED、MAX、V6、モーニング娘。このなかになら一人だけAB型のメンバーがいる。それは誰?

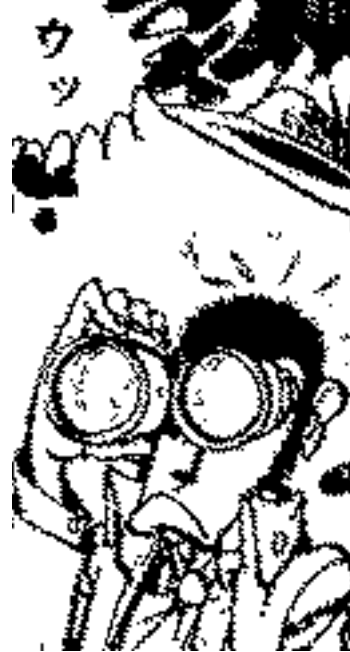


カテゴリー	サイト名	URL	説明
パソコンを探す	フロム・エーオンライン	http://www.recruit.co.jp/FA/	業種や勤務地などの条件で、アルバイトと仕事が探せる。
	RECRUIT NAVI	http://job.rnet.or.jp/RN/index-j-s.html	大学生と大学院生向けの会社と仕事の情報が探せる。
	TWOTOP INTERNET	http://www.twotop.co.jp/	デスクトップパソコン、ノートパソコン、周辺機器などが探せる。
	ツクモインターネットショップ	http://www.tsukumo.co.jp/	パソコン本体、周辺機器、パーツ、ソフトウェアなどが探せる。
プロバイダーを探す	ソフマップバーチャルストア	http://www.sofmap.co.jp/	新品のパソコンや周辺機器のほか、中古のパソコンも探せる。
	プロバイダーサーチ	http://internet.impress.co.jp/provider/	日本のプロバイダー821社の利用料金とアクセスポイントが検索できる。
	Internet Provider Selection	http://netnavi.nikkeibp.co.jp/top/provider/top.shtml	プロバイダーを、名前、局番などの条件で探せる。
	Provider Power Search	http://pps.asahi-np.co.jp/prov/	朝日新聞社が提供するプロバイダー情報検索サイト。
ソフトウェア情報を探す	窓の杜	http://www.window.impress.co.jp/	ダウンロード可能な各種オンラインソフトの情報が満載。
	Vector	http://www.vector.co.jp/	オンラインソフト情報サイト。35000以上のラインアップの中から探せる。
	WinFiles.com	http://www.winfiles.com/	あの「Windows95.com」がリニューアル。ウィンドウズ関連ソフトを探せる。
	TUCOWS	http://www.tucows.com/	各種オンラインソフトを探せる。
旅行情報を探す	JTB	http://www.jtb.co.jp/	JTBが提供する海外・国内旅行や企画旅行の情報などを探せる。
	Yahoo! Travel	http://travel.yahoo.co.jp/	地域ごとにツアー情報や航空券情報などを検索できる。
	マップツアー	http://www.maptour.co.jp/	ツアー情報や格安航空券などを探せるマップツアーのページ。
	近畿日本ツーリスト	http://www.knt.co.jp/	近畿日本ツーリストのページ。国内外の旅行情報などを探せる。
	じゃらん	http://www.recruit.co.jp/jalan/	地図やキーワードなどの条件で国内旅行情報を検索できる。
	エイピーロード・ネット	http://www.recruit.co.jp/abroad/	格安航空券や海外ツアー、ホテルなどの情報が検索できる。
ホテルを探す	ホテルの窓口	http://hotel.aska.or.jp/	国内のホテルの空室検索や予約ができる。
	やど日本	http://www.nikkanren.or.jp/	旅館やホテルを「場所」や「名前」などの条件で検索できる。
	JAPAN HOTEL SYSTEM	http://www.hotelsys.co.jp/	日本全国のホテルの予約ができる。
	トラベルナウ・ジャパン	http://www.travelnowjapan.com/	世界中のホテルをインターネットで予約できる。
	アップルワールド	http://www.appleworld.com/	海外のホテル情報の検索や宿泊予約ができる。
	乗り換え情報を調べる	駅前探検倶楽部	http://ekimae.toshiba.co.jp/
ジョルダン 乗換案内試用版		http://www.jordan.co.jp/	地図と駅名から全国の乗り換え情報を探せる。
モバイルポッケ トラベルナビゲーター		http://www.mobilepocke.gr.jp/	時刻表に対応した乗り換え情報を探せる。鉄道と飛行機に対応。
日刊海事通信社		http://www.fune.co.jp/	日本全国の定期船から遊覧船までの時刻表を探せる。
空席情報を調べる	JAL	http://www.jal.co.jp/	日本航空のマイレージ情報やフライト案内、座席の予約などができる。
	JAS	http://www.jas.co.jp/	日本エアシステムのフライト案内、座席の予約などができる。
	ANA	http://www.ana.co.jp/	全日空の座席予約やマイレージ照会、フライト情報がわかる。
	JR サイバーステーション	http://www.jr.cyberstation.ne.jp/	JR新幹線と特急列車の空席情報を探せる。
地図を探す	JUSTMAP	http://justmap.justnet.ne.jp/	地図情報をはじめ、ロードショー情報などを検索できる。
	MapFanWeb インターネット地図検索サービス	http://www.mapfan.com/	会員になると「ルート検索」など、便利な機能で地図を探せる。
	WildBird	http://www.wildbird.or.jp/	レストランや図書館、警察署などのタウン情報を探せる。
	マピオン	http://www.mapion.co.jp/	住所のほか、「新宿駅」といったキーワードで地図を探せる。
部屋を探す	ふおれんとラクラク部屋探し	http://www.recruit.co.jp/FR/	引越しに役立つ賃貸物件を検索できる。
	アパアパ	http://www.apaman.co.jp/	各種の不動産情報を検索できる。
	CHINTAI	http://www.chintai.co.jp/	賃貸の不動産物件を検索できる。
通販情報を探す	あしゅ	http://achat.exprime.co.jp/	さまざまなジャンルのオンラインショップを探せる。
	アルマジロ	http://www.armadillo.co.jp/	食べ物からコンピュータまで、ジャンルごとに専門ショップを探せる。
	グルメファインダー	http://cm.dvl.co.jp/	商品種類や生産地をもとに、グルメを満足させる商品情報が探せる。
売ります・買います	じゃまールON THE NET	http://www.recruit.co.jp/JAMAR/	ファッションやスポーツなど、「売る」、「買う」、「得する」情報が満載。
情報を探す	DiGIMART	http://www.rittor-music.co.jp/digimart/	楽器の売買情報を探せる。
	CSJフリーマーケット	http://fm.csj.co.jp/	パソコン、家電などフリーマーケット情報を検索できる。
	プレゼント情報を探す	とくとくページ	http://tokutoku.com/
オークション情報を探す	Chance It!	http://www.chance-it.com/	インターネット上のプレゼント情報を検索できる。
	CSJ PRESENT	http://csj3.csj.co.jp/Present/	アンケートやクイズなどによるインターネット上の懸賞情報を探せる。
	楽天スーパーオークション	http://www.rakuten.co.jp/auction/	パソコンや家具などのオークション商品の検索ができる。
メールマガジンを探す	JustNet オンラインオークション	http://www.justnet.ne.jp/	中古パソコンや中古車などのオークション商品の検索ができる。
	まぐまぐ	http://www.mag2.com/	さまざまなメールマガジンの情報が検索できる。
	Macky!	http://macky.nifty.ne.jp/	各種メールマガジンの情報が探せる。
	Yomimono Search	http://www.yomimono.com/	各種メールマガジンを検索でき、その場で登録できる。
人を探す	「ご近所さん」を探せ	http://www.gokinjo.net/	地図などを使って「ご近所」の情報を検索できる。
その他	インターネットタウンページ	http://townpage.isp.ntt.co.jp/	お店・企業の住所や電話番号などが検索できる。
	ウェブ同窓会「この指とまれ!」	https://yubitoma.sphere.ne.jp/	母校の同窓生と交流できるコミュニケーションの場を提供している。
	JPNIC Whois Gateway	http://www.nic.ad.jp/cgi-bin/whois_gate/	ドメインの所有者を探せる。
	PEOPLE chase	http://www.php.co.jp/voice/people/	著名人のプロフィールを探せる。
	You Net	http://www.postal.mpt.go.jp/	7桁の郵便番号をはじめ、書留や小包の配達状況などを検索できる。



Q13: 二輪車の王様「ハーレダビッドソン」から1999年に向けて発表した総排気量1,450ccの新型エンジンの名前は?

「Sherlock」を 使い込もう!



名探偵シャーロック・ホームズにちなんで名付けられたMacOS 8.5の新しい検索機能「Sherlock」は、自由にカスタマイズできるのが最大の特徴だ。続々と登場する検索サイトのプラグインを追加したり、よく利用するニュースサイトのプラグインを自分で作ったりできる。ここでは、そんなSherlockの一步進んだ使い方を紹介しよう。

Sherlockプラグインを 作ってみよう

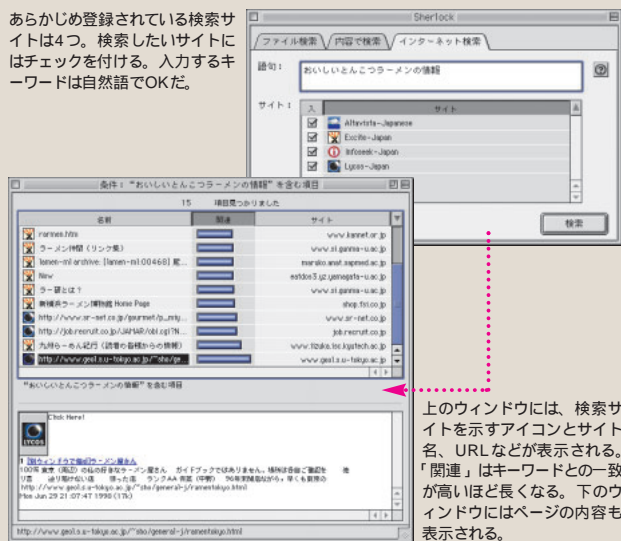
Sherlockのメタ検索にサイトを追加するプラグインは、ちょっとしたプログラムの知識さえあれば自分で作ることができる。作業に必要なものは「テキストエディター」だけだ。今回は、本誌付属のCD-ROMにも収録されている株式会社まつもとのシェアウェア「Jedit」(ユーザー登録料: 2,500円、CD-ROM収録先: Mac Jedit)を使用する。さっそく、いつも使っている検索サイトをSherlockに追加してみよう。

- 1: 本誌付属のCD-ROM【A】の「Sherlock」フォルダにある「Sherlock.src」をデスクトップにコピーする。
- 2: コピーした「Sherlock.src」をJeditにドラックアンドドロップして開くと右ページの図1「プラグイン記述例」が表示される。
- 3: 図1の「サーチエンジン名」に、Sherlockプラグインを作成したい検索サイトの名前を入

れる。

4: Sherlockプラグインを作成したい検索サイトにアクセスして、検索フォームのあるページで「表示」メニューの「ソース表示」を選び、ソースを表示させる(インターネットエクスプローラ4.01の場合)。表示されたソースで“action”という単語を検索する。すると<form action="http: ~ ">という行が見つかる。図2の「サーチエンジンのURL」には、この行のURLの部分を入れる。たとえば、Yahoo! JAPANの場合は<form method=GET action="http://search.yahoo.co.jp/bin/search">のhttp://search.yahoo.co.jp/bin/searchの部分を入れる。検索サイトのなかにはLycos-Japanの/cgi-bin/pursuitのように

あらかじめ登録されている検索サイトは4つ。検索したいサイトにはチェックを付ける。入力するキーワードは自然語でOKだ。



上のウィンドウには、検索サイトを示すアイコンとサイト名、URLなどが表示される。「関連」はキーワードとの一致が高いほど長くなる。下のウィンドウにはページの内容も表示される。

MacOS 8.5の目玉機能とも言える「Sherlock」(シャーロック)は、従来のハードディスク内のファイル検索だけでなくインターネット上の情報検索もできる強力な検索機能だ。インターネット検索には「AltaVista-Japanese」、「Excite-Japan」、「Infoseek-Japan」、「Lycos-Japan」の4つの検索サイトがあらかじめ登録されていて、すべての検索サイトを同じキーワードで一気に検索できる「メタ検索」が使える。また、「自然語」による検索も可能だ。検索サイトはプラグインになっていて、自由に追加・変更ができる。すでに、米国のアップル社 (<http://www.apple.com/sherlock/plugins.html>) では、Sherlockプラグインが配布されている。

メタ検索と自然語検索が 使える超強力な検索機能

Q14: 日本初の鉄道トンネルの名称は?



http://で始まっていないものがある。この場合は、http://www.lycos.co.jp/cgi-bin/pursuitのようにhttp://で始まる形にして入れる。

5 : **C** の「HTTP コマンド」にはgetかpostを入れる。これも4と同様に検索サイトのソースで“method”という単語を検索して、method=getとあったらgetを、method=postとあったらpostを入れる。検索サイトのなかにはgooのように“method”という単語がないものもある。この場合は、まずgetを入れてプラグインの動作を確認してみて、エラーが出るようならpostを入れてみる。

6 : **D** の「検索要求時の文字セット」には検索サイトで使われている文字セット(シフトJISなら2561、EUC-JPなら2336、ISO-2022-JP(JIS)なら2080)を入れる。文字セットは、<META ~ charset=x-euc-jp>のように<META>タグに書かれていることが多いが、どこにも書かれていない場合は、まずシフトJISの2561を入れてプラグインの動作を確認してみる。文字が化けてしまうようなら残りの2つを試してみる。

7 : 検索サイトのソースで“input”という単語を検索する。“input”はいくつかあるが、その後に“size”という単語があるものを探す。たとえば、Yahoo! JAPANの場合は<input size=30 name=p>で、gooでは<INPUT type=text name="MT" value="" size=42>になる。**8**の「検索キーワード」にはname=の後にくる値を入れる。この2つの例ではpとMTになる。

8 : **9**の「検索オプション」と「オプション値」は、and検索やor検索、検索結果の表示件数などの値になる。Sherlockでは検索条件は選べないので、選択肢が複数ある検索サイトの場合はどれか1つに絞る必要がある。たとえば、gooの検索条件のタグは図2のようになっていて、4つの検索条件(<SELECT>タグの行)に対していくつもの選択肢(<OPTION>タグ行)がある。もし、「WWW日本語のサイト」で「100語程度」で「すべての語を含む」で「100件」という条件を選んだ場合、[F]は次のようになる。

```
<input name="WTS" value="ntt">
<input name="DE" value="2">
<input name="SM" value="MC">
<input name="DC" value="100">
```

図1 プラグインの記述例

```
# SEARCH ブロック
<search
  name = "サーチエンジン名" ----- A
  action = "サーチエンジンのURL" ----- B
  method = "HTTP コマンド" ----- C
  queryEncoding = 検索要求時の文字セット種類 ----- D
>

# INPUT タグ
<input name = "検索キーワード" user> ----- E
<input name = "検索オプション" value = "オプション値"> ----- F

# INTERPRET ブロック
<interpret

  resultEncoding = 結果受信時の文字セット種類 ----- G
  resultTranslationEncoding = 1 ----- H
  resultTranslationFont = "Osaka" ----- I
  resultListStart = "結果リストの開始タグ" ----- J
  resultListEnd = "結果リストの終了タグ"
  resultItemStart = "結果項目の開始タグ" ----- K
  resultItemEnd = "結果項目の終了タグ"
>
</search>
```

図2 gooの検索条件のタグ

```
<SELECT name="WTS" >
<OPTION value="ntt" selected>WWW日本語のサイト
<OPTION value="ink">WWW海外のサイト
</SELECT>
<SELECT name="DE" >
<OPTION value="2" selected>100語程度
<OPTION value="0">タイトルのみ
</SELECT>
<BR>
<SELECT name="SM" >
<OPTION value="MC" selected>すべての語を含む
<OPTION value="SC">いずれかの語を含む
<OPTION value="phrase">フレーズ
<OPTION value="name">人名
<OPTION value="url">リンク先URL
<OPTION value="B">Boolean
</SELECT>
<SELECT name="DC" >
<OPTION value="10" selected>10件
<OPTION value="25">25件
<OPTION value="50">50件
<OPTION value="75">75件
<OPTION value="100">100件
</SELECT>
```

図3



また、検索サイトのなかには、ユーザーからは見えない「隠しオプション」を付けているところがある。gooもその1つで、<INPUT type=hidden name="_v" value="2">という隠しオプションを付けている。これは検索サイトのソースで“hidden”とう単語で検索することで見つかる。この隠しオプションもSherlockプラグインに追加する。<input name="_v" value="2">でOKだ。

- 9** : **C** は**D**と同じ値を入れる。
- 10** : **9** は日本語環境なら1のままでよい。
- 11** : **9** はSherlockの検索結果に使われるフォントだ。これもOsakaのままでよいが、どうしても別のフォントが使いたいなら変えても問題ない。ただし、そのフォントが「フォント」フォルダ内にあることが条件だ。
- 12** : **9** と**10**の値は、検索サイトで何らかのキーワードで検索して、その検索結果が表示さ

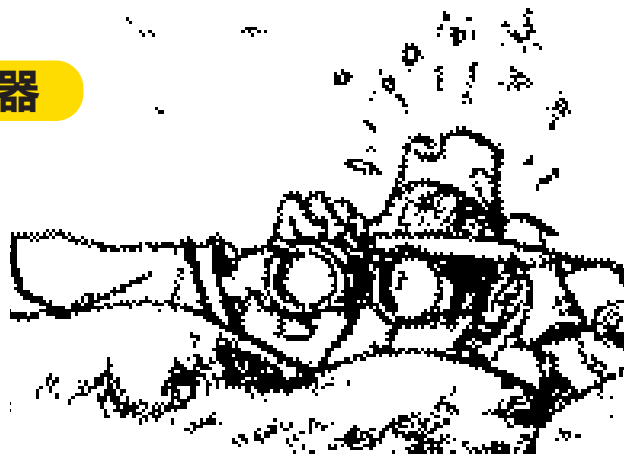
れたページのソースを見ながら決める。検索結果が見やすいExcite-Japanで説明すると、図3の**9**が**9**の「結果リスト」で**9**が**9**の結果項目になる。開始タグと終了タグはそれぞれの最初にあるタグと最後にあるタグということになる。たとえば、Excite-Japanの場合、**9**の「結果リストの開始タグ」は<p>、「検索リストの終了タグ」は<!--END SEARCH RESULTS -->、**9**の「検索項目の開始タグ」は<table width="100%" border=0 cellspacing=2 cellpadding=2>、検索項目の終了タグ」は
になる。

13 : これでSherlock プラグインは完成だ。「システムフォルダ」「インターネット検索サイト」フォルダにできあがったプラグインをコピーしよう。最後に、ちゃんとSherlockに登録されているかどうかチェックしよう。

Q15 : NHKがテレビ放送を開始したときの受信契約数は何件?

もっと効率よく探すための最終兵器

「メタ検索」を 使いこなそう!



普通の情報検索ならシンプルにどこかの検索サイトで探せばいいのだが、レアな情報ともなると、複数の検索サイトを細かくチェックしないと簡単には見つけれない。そこで便利なのが「メタ検索」だ。メタ検索を使えば、1つのキーワードを複数の検索サイトで一瞬にして探せる。先のシャローックはマックだけのものだが、ウィンドウズにも便利なツールがたくさんあるのだ。

メタ検索は専用ソフトにおまかせ

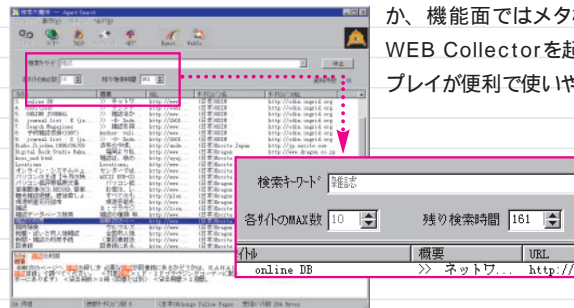
欲しい情報をインターネットから引っ張り出そうと、粘りに粘って検索を続けてみたものの、出てくる情報はゴミばかり。たどり着かないばかりか、いつの間にかほかの情報に移りし、インターネット迷子になってしまったなんて経験はないだろうか。シビアな情報検索が必要なら、ここで紹介する「メタ検索」ソフトをおすすめしたい。この手のソフトでは、複数の検索サイトがあらかじめ登録されており、入力したキーワードを複数のサイトで自動的に検索して、検索結果をリストにしてくれる。検索したあとウェブサイトが実在するかどうかをチェックし、そのウェブサイトの要約を作ってくれる機能もあるから、リストの中からピックアップしてWWWブラウザでチェックすればいい。検索の時間と労力が大幅に節約できる優れたツールだ。

検索大魔神

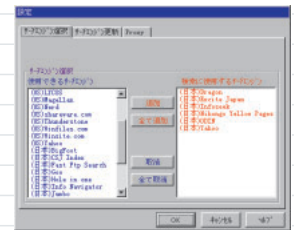
メタ検索からページ録画までこなす統合ツール

開発元：サイバーソフト㈱
価格：12,800円
URL：http://www.cybersoft.co.jp/

検索大魔神は、12月2日に発売されるメタ検索、情報収集ツール。メタ検索のAgent Search、ページ録画機能を持つWEB Collector、全文検索エンジンのInfo Search、ロボット型ウェブ検索ツールRemote Searchの4つのモジュールで構成され、検索、収集、管理の一貫した機能を提供するお手軽ユーティリティだ。メタ検索では50以上の検索サイトがすでに登録されているほか、機能面ではメタ検索で探し出したウェブページをWEB Collectorを起動して「録画」とするといった連携プレイが便利で使いやすい。



メタ検索のAgent Search。機能は必要最小限だが、ツール間の連携は抜群だ。



50を超える検索サイトの選択画面。

クエスト98

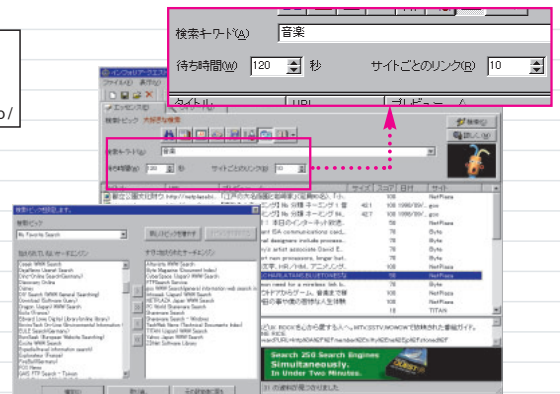
検索サイトの自動更新機能つき軽快メタ検索

開発元：Inforian, Inc.
発売元：シーテック㈱
価格：6,800円
URL：http://www.c-tech.co.jp/

200余りの検索サイトがあらかじめ登録されており、検索フォーマットの変更や新しい検索サイトに対応する自動更新機能を備えたメタ検索ソフト。操作は、検索キーワードを入力し、検索サイトのグループを選んで検索ボタンを押すだけというシンプルさで、そのウェブサイトの存在をチェックして要約を作成する機能を持つ。特に、検索処理中でもそのウェブサイトにアクセスでき、検索のタイムリミットも設定できるので、検索作業が軽快に進められる。



検索結果をHTML形式で保存してWWWブラウザで閲覧できる。



200を超える検索サイトの選択画面（小）と検索結果の表示画面（大）。



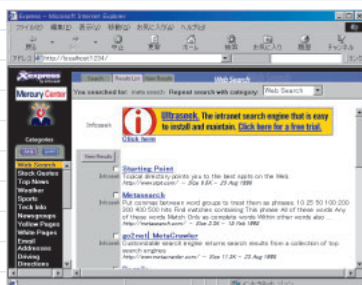
Q16：弊誌編集部の中田隆一が、学生時代（95年）に情報処理学会に提出した論文のテーマは？



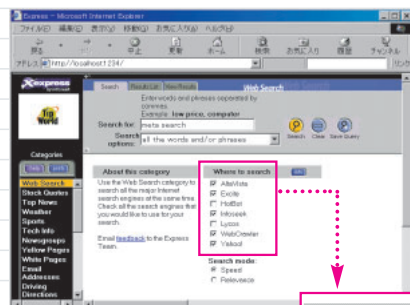
Express by Infoseek

WWWブラウザで操作できるフリーのメタ検索ソフト

米国のInfoseekが無料で提供を始めたメタ検索ツールが、このExpress by Infoseekだ。起動するとWWWブラウザの画面上に検索ウィンドウが開き、WWWブラウザ上ですべての操作を行う。画面上部のタブをクリックすると、検索画面、検索結果のリスト、検索先のページを切り替えて表示でき、操作は快適だ。WWWブラウザを使っているの、まるでメタ検索サイトのページを開いているような感覚。ほかのツールと違い、余計な操作を覚える必要がない。なお、日本語版の発表は未定。

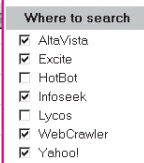


もちろん、検索結果はこのようにまとめて表示される。

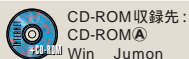


メインの検索ページ。キーワードを入力、検索サイトを選んだら、Searchだ。

入手先URL：
http://www.express.
infoseek.com/



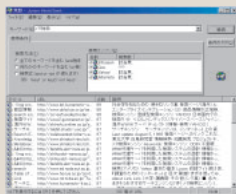
Jumon World Seek



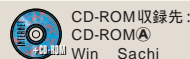
CD-ROM収録先：
CD-ROM
Win Jumon

フリー(版)・Jumon
入手先URL：<http://www.asahi-net.or.jp/sf7t-kum/products/worldseek/index.htm>

登録検索サイトは4つと少ないが、シンプルな操作感と軽快な動作が魅力。検索サイトのオンライン更新機能やタスクトレイでの高速起動に対応。Ver 0.82は 版なので無料で使える。



さちサーチ



CD-ROM収録先：
CD-ROM
Win Sachi

2,000円(税別、特別価格)・朝日立情報ネットワーク
入手先URL：<http://www.hinet.co.jp/japanese/shop/netshop/sachi/>

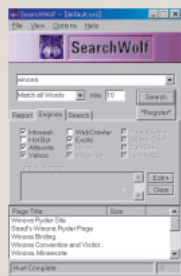
見てのとおり風変わりなインターフェイスを持つメタ検索ソフトだ。検索したあと、さらにANDによる絞り込み検索で必要な情報を絞りこんでいく使い方が便利。対応するサイトは8つ。



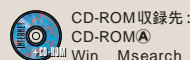
SearchWolf

US\$25・Trellian Australia Pty. Ltd.
入手先URL：<http://www.trellian.com/>

海外ソフトなので、日本語サイトには対応しないが、検索結果をWWWブラウザ上できれいに整理して表示してくれる機能はなかなかすごい。対応するサイトは12。



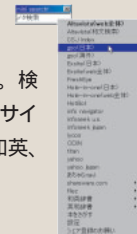
mini search



CD-ROM収録先：
CD-ROM
Win Msearch

500円・Synaps
入手先URL：<http://www.geocities.co.jp/SiliconValley-PaloAlto/4672/>

検索ウィンドウだけを持つ小さな小さな検索ソフト。検索文字列を入れ、マウスを右クリックすると、検索サイトがずらりと表示される。対応するサイトは26。和英、英和辞書や本を探す機能も便利。



まだまだある
シェアウェア&フリーソフトウェア

ウェブサイトメタ検索

メタ検索サイトは、大きく2つのグループに分かれる。1つは、検索文字列を入力して複数の検索サイトに自動接続するタイプのサイトだ。検索結果は別々のWWWブラウザウィンドウに表示されるため、検索サイト数が多いとやたらにウィンドウが開いて收拾がつかなくなる。一方、CGIを使って複数の検索サイトの結果を統合してくれる「CGI統合」型のメタ検索サイトもある。このタイプでは、検索結果をきれ

いに1つのページにして見せてくれるため、どちらかというと専用メタ検索ソフトに近い使用

感だ。ただし、CGIによる処理に時間がかかるので、反応がよくないサイトもあるようだ。

タイプ別おすすめメタ検索サイト

サイト名	タイプ	URL
メタ検索エンジン	CGI統合	http://www.shiratori.riec.tohoku.ac.jp/~kihara/metasearch.html
Technobahn netsearch	CGI統合	http://www.technobahn.com/netsearch/
META FIND(英語のみ)	CGI統合	http://www.metafind.com/
じ〜こす	JavaScript	http://gcoss.net/gcoss/
Hunting Box(一発検索)	JavaScript	http://www02.so-net.ne.jp/~k-manabe/comp/misc/HuntingBox/
Search Engines	JavaScript	http://www.chabashira.co.jp/~downtown/
Bingo	Java	http://www.miyawaki.pair.com/bingo/
サーチ専門「探専(さがせん)」	CGI	http://www2a.biglobe.ne.jp/~hayashi/search/
たーぼーサーチ	CGI	http://www.st.rim.or.jp/~wakasaya/



Q17: 98年全英オープンでのタイガー・ウッズのスコアはいくつ?

検索だけでは見つからないこともわかる

メールリングリストやニュースグループに入ります



検索サイトを駆使して欲しい情報をウェブサイトにも求めても、掘り下げた部分がイマイチわからなかったり、的を射てなかったりする。こういった場合、次の手段はメールリングリストやニュースグループの活用だ。自分から質問を投げかけて、その答えをメールや掲示板で集めるこのやり方は、情報収集には欠かせない。

深く知りたいなら気長にウォッチング

情報収集の手段として、ウェブサイトは最新のニュースを得たりデータベース的に利用できたりすることが多く、かなり有益だ。しかし、ウェブサイトをいくら見て回っても、どうしても欲しい情報が見つからないといった経験はないだろうか。このような場合、やはり自分から疑問を投げかけられる場が欲しくなる。ウェブサイトに設けられた掲示板やチャットで事足りる場合も多いが、もっと詳しい情報を求めたいとき、メールリングリストやニュースグループが有効になる。

メールリングリストは、趣味嗜好や仕事など、共通点を持つ仲間が集まってメールをやりとりする場だ。これに加入すれば、ウェブサイトにはアクセスしなくても、メールの受信で新しい情報が入ってくる。また、多くの「同志」に対して質問ができ、直接回答が得られるのだ。一方のニュースグループはインターネットにつながった誰もが見られ、世界に1万件以上もあるニュースグループがさらに細かくカテゴリー分けされている。その中から興味あるグループを選択すれば、特に登録

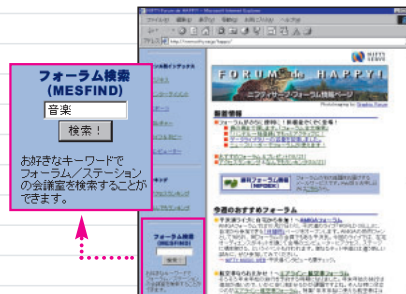
をしなくても情報が得られ、質問もできる。

ただし、加入したメールリングリストに質問を送る前に、ウェブサイトなどに設けられた「FAQ」などに目を通すようにしよう。過去に同じ質問が出ている可能性は高いはずだ。

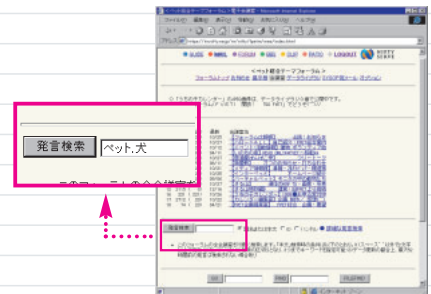
ニフティのフォーラム検索をおおう

ニフティが運営する「ニフティサーブ」には、ニフティ会員であれば誰でも参加できる「フォーラム」がある。気の合う仲間が集うサークル活動的なフォーラムはウェブページと、関連した掲示板のようなもので、貴重な情報が常に行き交っている。もちろん、わからないことを聞けば、いろいろな反応が返ってくる。ただし、山ほどあるフォーラムから自分に合った場所を見つけるのは至難の業だ。そこで、「フォーラム検索」を使う。さらに、フォーラムを探すだけでなく、発言の中からキーワードで検索できる「フォーラム全文検索」もあり、欲しい情報に近づく最強の手段が用意されている。

URL <http://www.nifty.ne.jp/>



【フォーラム検索】
好みのフォーラムを探すには、フォーラム情報ページの「FORUM de HAPPY!」トップページでジャンル別インデックスを引くか、「フォーラム検索」窓を利用する。



【フォーラム全文検索】
目的のフォーラムが見つかったら、今度は過去の発言からキーワードで検索する。会議室一覧画面下の「発言検索」窓にキーワードを入れると、該当する発言が見つかる。

メールリングリスト&ニュースグループの検索サイト

☰ メールリングリスト 📖 ニュースグループ

	サイト名	URL	種類
国	FreeML	http://www.ml.nnf.ne.jp/	📖
	MailingList Square	http://www.dns-ml.co.jp/	📖
	Mailing List & News List Directory	http://yt.com/ml/	📖
	ML-Online	http://www.ij-mc.co.jp/Navigator/mlindex.html	📖
	ML-World	http://ml-world.jp.org/	📖
	ML World!	http://mlw.list.ne.jp/	📖
海外	月刊ML紹介	http://mlnews.com/jp/	📖
	CataList, the official catalog of LISTSERV lists	http://www.lsoft.com/lists/list_q.html	📖
	Liszt, the mailing list directory	http://www.liszt.com/	📖 / 📖
	Publicly Accessible Mailing Lists	http://www.neosoft.com/cgi-bin/paml_search/	📖
	Reference.com	http://www.reference.com/	📖 / 📖
	The Directory of Scholarly and Professional E-Conferences	http://www.n2h2.com/KOVACS/	📖 / 📖
	Vivian's Mailing List Resources	http://www.catalog.com/vivian/	📖

Q18: 故・渥美清が出演していたコンピュータのCMはどのメーカーの何という機種か?



新しい検索スタイルがやってくる

コミュニケーター 4.5 『スマートブラウジング』の世界

11月8日に発表されたネットスケープナビゲーター4.5日本語版には「スマートブラウジング」という新機能が搭載された。なかでも、閲覧しているページの関連サイトを教えてくれる「What's Related」と、URLを入力する欄に直接キーワードを入れると目当てのサイトにジャンプする「インターネットキーワード」の2つの機能は検索のスタイルを大きく変えてくれるはずだ。

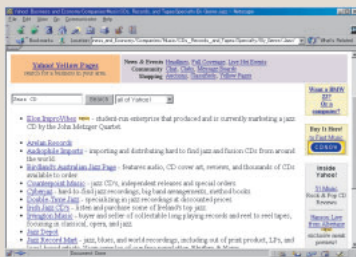
関連サイトがわかる What's Related

検索サイトの結果として出されたリンクを1つ1つたどっていると「目当てのものに近いがちよっと違う」という感じのサイトに会おうことが多い。こんなとき「この手のサイトをもっと教えてほしい」と思ったことはないだろうか。なんと、ナビゲーターの右上に付けられた「What's Related」というボタンがこれを実現してくれるのだ。この機能を開発した米国のアレクサは、ページからページへとジャンプするユーザーの行動を記録することで、「あるサイトに

連するサイト」を見つけることに成功した。たとえば、朝日新聞のホームページにアクセスしてWhat's Relatedボタンを押すと、日経、読売、毎日といった新聞社のホームページやテレビ朝日のホームページがリストアップされる。この機能を応用して、ある程度まで検索サイトで探し、近いものに出会ったらWhat's Relatedボタンを押すというテクニックをぜひ試してほしい。これまでより効率よく良質なサイトを見つけられるはずだ。

なお、インターネットエクスプローラ(IE)に同様の機能を加えるソフトも、ネットスケープから「Netscape TuneUp for IE」が、アレクサから「Alexa 3.0」がそれぞれ無料で配布されている。下記のURLからダウンロードしてほしい。

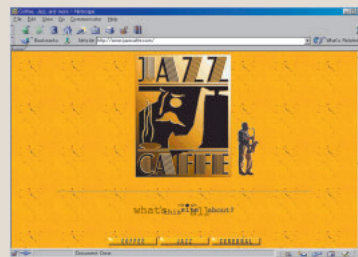
- **Netscape TuneUp for IE**
入手先URL: <http://home.netscape.com/smartupdate/>
- **Alexa 3.0**
入手先URL: <http://www.alexa.com/>



検索サイトで目当てのページに近そうなものを探し、実際にアクセスしてみる。



目当てのものに近ければWhat's Relatedボタンを押して関連ページに行ってみる。



探していた情報を含むページのタイトルが自動的に表示される。

インターネットキーワードで一発アクセス

もう1つの新機能「インターネットキーワード」は、通常URLを入れる「場所」欄に検索したいキーワードを入力すると、直接関連サイトにジャンプするというものだ。ネットスケープのデータベースに特定のキーワードとサイトの関連付けが保存されていて、この情報を元に「Mickey Mouse」ならディズニーのサイトといった具合にジャンプするわけだ。データベースに登録されていないキーワードを入れた場合は、ネットセンターのディレクトリーページが検索サイト(インフォシーク)に移動して検索結果を表示する。

この機能が有効かどうかはすべてデータベースのできにかかっ

ているが、URLがわからなくても目当てのページにたどり着けるという意味では、検索テクニックとしてマスターしておきたいものの1つだ。なお、先の「Netscape TuneUp for IE」をセットアップすればIEでも同様の機能が使える。

インターネットキーワードの成功例

- Mickey Mouse** ○ <http://www.disney.com/StarWatch/MickeyAndFriends.html>
- Coca Cola** ○ <http://www.cocacola.com/cokecard/>
- Sony Playstation** ○ <http://www.playstation.com/global.html>
- goto java** ○ <http://www.javasoft.com/>



Q19: 社名が神の名前にちなんでいる日本の自動車メーカーが1号車として発表した車の名称は?

より有益な情報にたどり着くために



さらに進化し続ける 米国検索サイト

今回の特集で紹介してきたとおり、検索サイトは1年前と比べてかなり高機能になった。ところが、一方でウェブサイトの数は毎日のように増殖し続け、有益な情報とともに「ゴミ情報」も増えている。まだまだ、検索サイトの改良には終わりはなさそうだ。そこでこの特集の最後に、検索にとって今何が問題なのか、その解決策は何か、これらを米国の最新動向を見ながら予想しよう。

ディレクトリー型と ロボット型の欠点

現在、検索サイトは大きく2つに分類される。ヤフーのように人間が手作業でサイトを収集して分類する「ディレクトリー型」と、gooのようにプログラムが自動的にサイトを探索する「ロボット型」だ。そしてこれら2つにはそれぞれ長所と短所がある。

ディレクトリー型は専属スタッフがウェブサイトを実際に見て有益な情報があると判断したものだけをディレクトリーに収める。このため、ゴミ情報は少ない。ただし、増えつづけるウェブサイトをすべて網羅するのは不可能だ。さらに、ラインアップに選ぶ人間の「主観」が入るのは避けられない。

これに対して、ロボット型はプログラムによる情報収集によって網羅性はあるものの、その内容までは判断できないため、ゴミ情報ばかり集めてくる確率も高い。

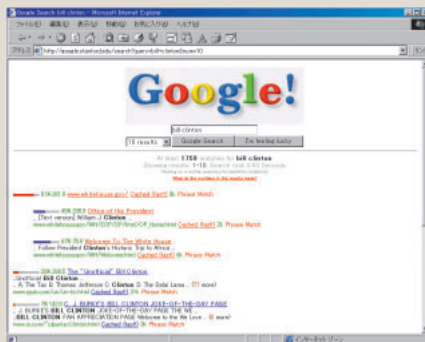
検索にとってもっとも重要で困難な次の課題は、ディレクトリー型とロボット型の両方の長所を併せ持ち、同時に両方の短所を解決することにある。

自然な言葉で聞けば 普通の言葉で答える

もう1つの大きな課題は「キーワードから自然な言葉」への移行ではないか。この特集も「語彙を広げる」と「検索式をマスターする」という課題から始まったが、これはつまり「人間がプログラムにわかりやすいように聞く」ためのテクニックなのだ。ウェブサイトの情報をより手軽に活用

Google!

どれだけ多くリンクされているかに注目



「PageRank」として数値化した。GoogleではこのPageRankが高い順にサイトが並び、ユーザーが有益な情報を見つける確率が増す。さらに、彼らはページ内のリンク（アンカーテキスト）そのものを重要視する。ページ作者の説明よりもそのページにリンクを張る側の説明のほうが確実と信じている。Googleのロボットはこのアンカーテキストをサーチすることで、より正確にページの情報を把握する。ある種の価値観を持った知的なロボット検索Googleは、ディレクトリー型とロボット型の両方の長所を兼ね備えていると言えないだろうか。

ディレクトリー型と ロボット型の 長所を統合

URL <http://google.stanford.edu/>

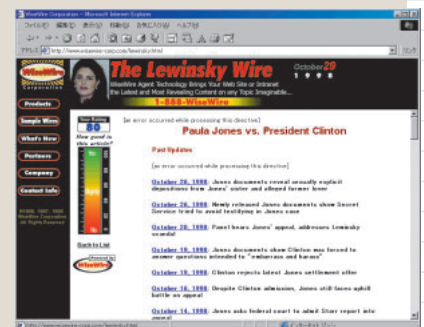
米国スタンフォード大学のSergey BrinとLawrence Pageによって作られた新しいタイプのロボット型検索エンジンが「Google」だ。彼らはまずウェブサイト全体のリンク構造に目を付けた。つまり、どれだけ多く他のページからリンクされているかでそのページの評価がわかるというのだ。ロボットによって世界中のリンク構造をかき集め、ページの「リンクされている率」を

WiseWire

ユーザーの趣向を反映

URL <http://www.wisewire-corp.com/>

世界規模の人気投票によって検索結果を決めるという、なんとも大胆な発想がワイズワイヤー社の開発した「WiseWire」だ。仕組みはいたって単純。検索結果として表示されたサイトに行くくとページの一部に「このページを良いと思いませんか」という質問と、「良い」、「少し」、「悪い」の3つのボタンが表示される。ユーザーがこのボタンのどれかを押すと、WiseWireのデータベースに結果が蓄積される。「良い」が多いサイトは検索結果の上位に表示され、「悪い」が多いものは表示順がどんどん下がる。ロボット型の検索サイトでこれを採用すれば、「人間が良いものを選ぶ」というディレクトリー型の長所も兼ね備えることにはならぬだろうか。さらに、多くのユーザーの意見が反映されるために「主観的」にもならない。実は米国のLycosがこのWiseWireを買収してすでに自社のサイトで採用済みだ。日本のライコスにも近い将来WiseWire機能が使われるかもしれない。



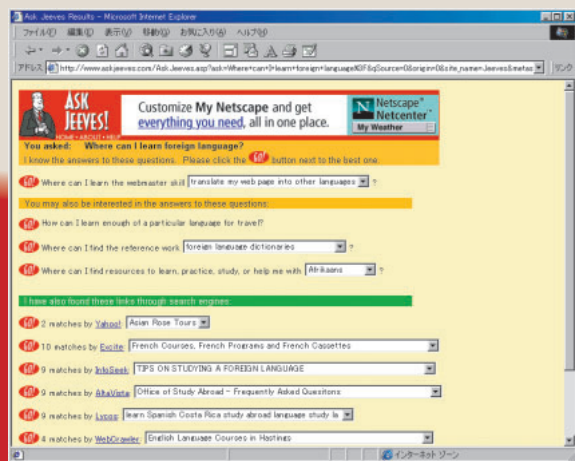
Q20: 片足をあげてフルートを吹くボーカリストで有名な英国のロックバンドのデビューアルバムは？



AskJeeves

自然語で聞けば自然語で答える

URL <http://www.askjeeves.com/>



検索サイトを使って「どうしたら金持ちになれるか」を調べるとしよう。おそらく、多くの方はまず「金持ち」から「お金を増やす」を連想し、「株」、「投資」、「商売」などの具体的な単語を思い浮かべてそれぞれの語句で検索してみるはずだ。結局、最初の質問「どうしたら」の部分は自分で答えを出すことになる。AskJeevesでは、このようなプロセスなしに「How can I be rich?」という質問をそのまま入力すると、「宝くじの当て方」や「お金目当てに結婚する方法」など、「どうしたら」の答えがしっかりと表示される。その秘密は、単語と文法を理解し、600万を超える質問と回答のテンプレートを蓄積する「KnowledgeBase」と呼ばれるシステムにある。自然語で聞けば自然語で答えるAskJeevesはすでに米国のAltaVistaで「Ask AltaVista」として採用されている。これも日本語化が待ち遠しい技術の1つだろう。

自然な言葉で答える

するためには、このわずらわしさを解決することが重要なテーマになる。

すでに、いくつかの検索サイトで「自然語検索」を取り入れているが、多くは文章を単語に分解する程度に過ぎず、プログラムが質問の意味を理解するまでにははたっていない。人間にものをたずねるように「どうしたら～ができますか」と聞けば、「～をしてください」と答えてくれるような検索サイトが今求められているのだ。

一般的な情報と深く濃い情報

かつて「カルトQ」というクイズ番組があった。さまざまなジャンルのマニアたちが一堂に会してそのマニア度を競うというものだ。問題も一般の視聴者にはまず解けない「濃い」ものばかりだった。

そして、ウェブサイトにもカルトQに匹敵するほどマニアックな情報が溢れている。しかし、通常の検索サイトを使ってこれらの深い情報を見つけ出すのは難しい。この特集でも紹介した「ジャンル限定の検索サイト」を使う手もあるが、ユーザーが求めるジャンルがすべて存在するとは限らない。メーリングリストやニュースグループに参加すれば濃い情報を得られるが、この方法では質問をしてから回答をもらうまでに時間がかかることも少なくない。

やはり、ウェブサイトにも埋もれた濃い情報を簡単に探せることも検索にとっての大きな課題ではないだろうか。

続々と登場する解決策

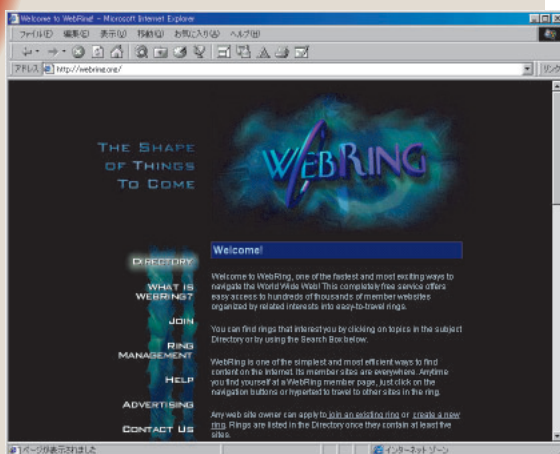
米国ではすでに、ここで挙げたさまざまな問題に対する解決策が登場し始めている。ここでは、その中で特に期待できそうな4つの最新技術をピックアップしてみた。

ディレクトリー型とロボット型の欠点を補い、その長所だけを取り出す試みとしては「Google」と「WiseWire」に注目したい。自然な言葉での検索は英語に限られるものの、「AskJeeves」がすでにかなりの線まで来ている。情報の深さでは「WebRing」に多くの可能性が秘められている。ぜひ、一度これらのサイトを訪れて最新の検索機能を実感してほしい。

大手の検索サイトがいわゆる「ポータル戦争」を繰り広げるなか、おそらく近い将来これらの技術は日本にもやってくるだろう。そしてその結果、日本語での検索が飛躍的に進歩することを期待したい。

深く濃い情報

深く濃い情報を得るための検索テクニックに「リンク集を見つける」というのがある。下手にキーワード検索をするよりも、その道のマニアが作ったリンク集をたどるほうが確実にほしい情報が見つかる。そこで注目したいのが「WebRing」だ。リングマスターとして立候補したユーザーがあるテーマに関連するサイトをまとめてそこへのナビゲーション機能を提供する。こうしてできあがったディレクトリーは「リング」として次々と蓄積される。もちろん、リングマスターはそのテーマに関する興味や知識を人一倍持っているわけだから、集められるサイトにはずれば少ない。WebRingは1996年に米国でオープンし、現在、4万以上のリング(カテゴリー)に60万以上のサイトが集められている。存在自体は新しくないが、先ごろ日本語版がスタートしたこともあり、あらためて注目してみた。優秀なリングマスターの登場に期待しよう。



WEBRING

ユーザーが作るディレクトリー

URL <http://webring.org/>(米国)

URL <http://www.webring.ne.jp/>

【応募方法】下記のURLでフォームに解答を記入して送信してください。成績上位10名(同点の場合は抽選)の方にインターネットマガジン特製折りたたみ傘をプレゼントします。〆切は12月24日です。URL <http://internet.impress.co.jp/kensaku/>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp